FMV-BIBLO
MF4/600R, MF4/45D

B5FH-0181-02



取扱説明書

パソコンの電源を入れる前にお読みください。

FUJITSU

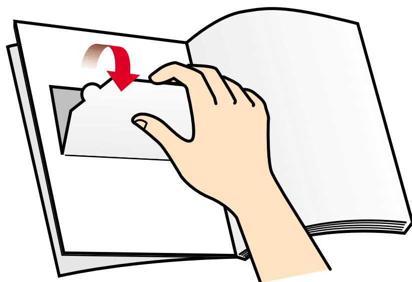
CD-ROMについて

このCD-ROMには、パソコンの画面で見るマニュアル『ユーザーズガイド』が入っています。
パソコンの接続と、Windows98のセットアップをしたあとに使います。

CD-ROMの取り出しかた

1 厚紙からCD-ROMを取り出します。

切り取り線に合わせて、厚紙を切り取ってください。



2 袋からCD-ROMを取り出します。

CD-ROMのふちを持ってください。



『ユーザーズガイド』の動作条件

動作環境：Microsoft®Windows®98 operating system SECOND EDITION
Microsoft®Internet Explorer 5.00.2919.6307IC
Shockwave 7.0.3 Player
発色数：High Color（16ビット）以上
解像度：800×600ドット以上
フォントサイズ：小さいフォント
機　種：本CD-ROMが添付されているFMVシリーズ

安全にお使いいただくために

・添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客さまの生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。

保証書について

・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
・修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複写して、保管しておいてください。
・本パソコンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後 6 年間です。

使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。
なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1．本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に１台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2．バックアップ

お客様は、本ソフトウェアにつきまして、１式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。

3．本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み

本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。

4．複製

（1）本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
（2）前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。

5．第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。

6．改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをともなうリバースエンジニアリングを行うことはできません。

7. 壁紙の使用条件

お客様は、「FMV-BIBLO」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。

8．アフターサービス（保証の範囲）

（1）弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から１年間、本ソフトウェアの改訂版（レベルアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。
（2）弊社は、本ソフトウェアとマニュアルなどとの不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から９０日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から１ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
（3）弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
（4）本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記（1）および（2）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

富士通株式会社

本書の表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

警告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。**
注意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は指の挟み込み注意）が示されています。
	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は一般的な禁止）が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は一般的な強制事項）が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、本書に表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
••▶	参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。
	CD-ROM を表しています。

製品などの呼びかたについて

本書では製品名称などを、次のように略して表記しています。

正式名称	本書での表記
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION	Windows98
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows2000
Microsoft® WindowsNT® Workstation operating system Version4.0	WindowsNT4.0
Microsoft® Internet Explorer 5.00.2919.6307IC	Internet Explorer
Microsoft® Outlook® 2000 for Windows®	Outlook
Microsoft® Outlook® Express	Outlook Express
一太郎 10 パック	一太郎
Easy CD Creator™ スタンダード版 v4.02J	Easy CD Creator
DirectCD™ 3.01J	DirectCD
ＦＭＶオンラインユーザー登録　Build2000.03	ＦＭＶオンラインユーザー登録
Hatch inside	インターネット番号
Inter Video WinDVD	WinDVD

商標および著作権について

Microsoft および Windows、WindowsNT、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Intel および Pentium は、米国インテル社の登録商標です。
Celeron は、米国インテル社の商標です。
K56flex は、Lucent Technologies 社、Conexant Systems Inc. の商標です。
@nifty は、ニフティ株式会社の商標です。
「一太郎」「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

添付の CD-ROM などは大切に保管してください
これらのディスクは、本パソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

液晶ディスプレイの特性について
以下は、液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- TFT 液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に 235 万個以上（解像度 1024 × 768 の場合）の画素（ドット）より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。
- 本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、液晶ディスプレイの特質上、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。

注 意　電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
この装置は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインについて
本装置は、社団法人日本電子工業振興協会が定める家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインの適用対象外です。

使用環境について
本装置の使用環境は、温度 5 ～ 35℃、湿度 20 ～ 80% です。また、保存環境は、温度 –10℃～ 60℃、湿度 20 ～ 80% です。

国際エネルギースタープログラムについて
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムはエネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（energy）は参加各国の間で統一されています。

瞬時電圧低下について
本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

目　次

CONTENTS

第 5 章　FMV を使いこなす

付　録

第 1 章

作業を始める前に

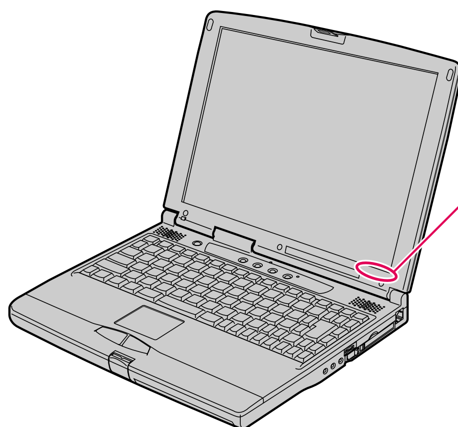
最初に確認していただきたいことと、パソコン本体の注意事項などを説明しています。

1 確認してください

最初に確認していただきたいことを説明します。

機種名を確認しましょう

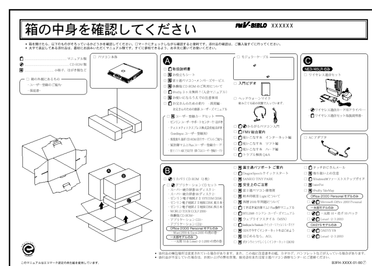
お使いの機種によって、マニュアルの読みかたが異なります。作業を始める前に、お使いのパソコンの機種名（品名）を確認しましょう。



機種名（品名）はこの部分に書いてあります

添付品がすべてそろっているか確認してください

『箱の中身を確認してください』をご覧になり、添付品をもう一度ご確認ください。
もし足りない部品などがあった場合は、ご購入後できるだけ早く、弊社サポート窓口までご連絡ください。



（機種により若干異なります）

『入門ビデオ』はご覧になりましたか？

添付の『入門ビデオ』では、パソコンを使い始めるまでの準備作業が、実際の映像を使って紹介されています。本書の前に、ぜひご覧ください。



2 パソコン本体の注意事項

誤作動や故障の原因となるため、以下のことにご注意ください。

取り扱い上の注意

- 衝撃や振動を与えないでください。
- 分解しないでください。
- 電源を入れたままの状態で持ち運ばないでください。
- 長時間使用すると、本パソコン表面の温度が上昇して、温かく感じることがあります。これは、本パソコン内部の温度が一定以上になると、装置全体から放熱するので、キーボードなどの表面も温かくなるためです。故障ではありません。
- ひざの上など直接肌に触れた状態では、長時間使用しないでください。使用条件によっては、本パソコンの底面が高温になる場合があります。
- 空冷用ファン（••▶ P.84）の前に物を置いたりして空冷用ファンをふさがないでください。
  本パソコンの故障の原因となります。
- 磁石や磁気ブレスレットなど、磁気の発生するものを近付けないでください。保存しているデータが消えてしまう恐れがあります。

使用および保管に適さない場所

- 極端に高温または低温になる場所
  （本装置の使用環境は 5℃～ 35℃、
  保存環境は－ 10℃～ 60℃です）
- 直射日光の当たる場所
- 衝撃や振動の加わる場所
- 磁石や磁気ブレスレットなど磁気を発生するものの近く
- ほこりの多い場所
- 水など液体のかかる場所
- 湿度の高い場所

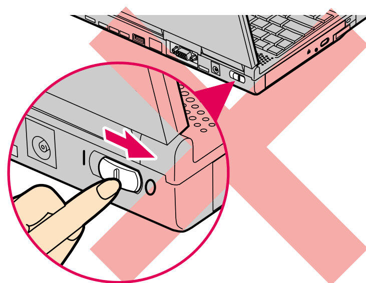


放熱について

電源が入っているときは､キーボードの上に書類などのおおいかぶさる物は置かないでください。
パソコン本体の放熱がさえぎられ、故障の原因になります。

電源を切るとき

電源を切るときは、いきなり MAIN スイッチを○側にスライドさせないでください。



第２章

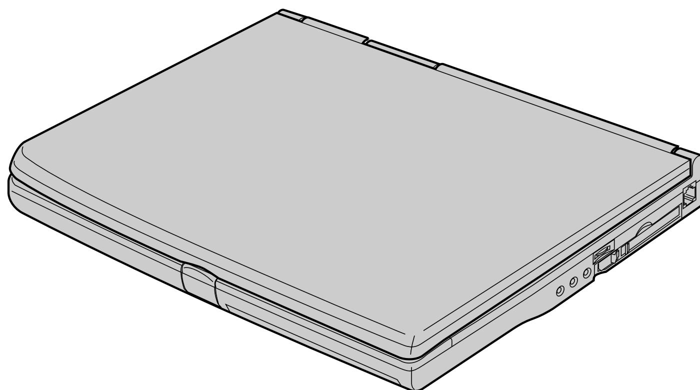
初めて電源を入れる

～Windows98のセットアップ

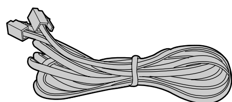
Windows98のセットアップとは、初めてパソコンの電源を入れるときに、１回だけ行う操作です。本書の手順どおりに進めてください。

1 必要なものをそろえる

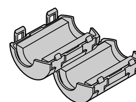
Windows98 のセットアップでは、以下のものが必要になります。



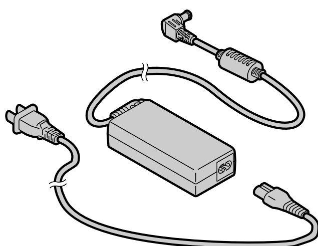
パソコン本体



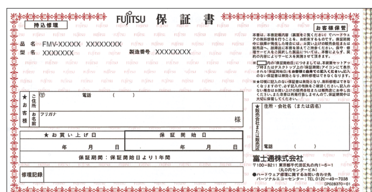
モジュラーケーブル（電話線）



コア



AC アダプタ



FUJITSU 保 証 書

持込修理

お客様保管

品 名 FMV-XXXXX XXXXXXXX

型 名 XXXXXXX 製造番号 XXXXXXXX

本書は、本書記載内容（裏面をご覧ください）でハードウェアの無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合には、お買い上げの販売会社または販売店へ、故障品に本書を添えてご持参ください。保守・修理サービスをご契約した製品については、本書によらず、契約の内容によりサービスを実施させて頂きます。

※□内の「保証開始日」につきましては、本装置セットアップ時またはデスクトップ上の「保証期間」アイコンにて表示される「保証開始日」をお客様ご自身でご記入ください。記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなります。

※★印欄に記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなりますので、必ず記入の有無をご確認ください。記入のない場合はお買い上げの販売会社または販売店にお申し出ください。また本書は再発行致しませんので、保証期間中は大切に保管してください。

★お客様 ご住所 〒 電話 （ ）

お名前 フリガナ 様

★お買い上げ日 年 月 日

保証開始日 年 月 日

保証期間：保証開始日より1年間

修理記録

★販売会社または販売店 住所・会社名（または店名） 電話 （ ）

富士通株式会社

〒100−8211 東京都千代田区丸の内1−6−1（丸の内センタービル）

●ハードウェア修理に関するお問い合わせ先 パーソナルエコーセンター：TEL 0120−49−7038

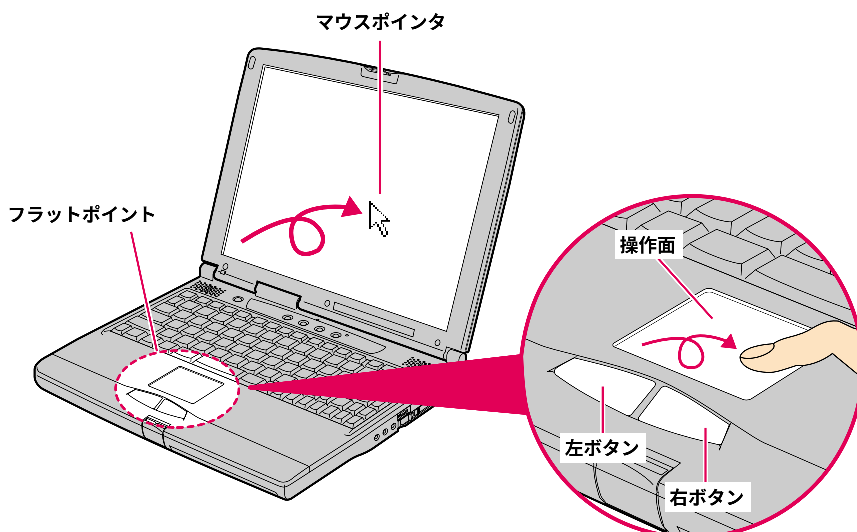
CP028370−01

保証書

2 電源を入れる前に

フラットポイントの使いかた

ここからの作業は、主にフラットポイントを使って行います。
パソコンの電源を入れる前に、フラットポイント操作の予習をしておきましょう。
パソコンの電源を入れて Windows98 が起動したあとは、指先で操作面をなぞると、画面上の (マウスポインタ) が、指の動きに合わせて移動します。



で、画面に表示されているボタンなどを指し示し、「クリック」という操作によってパソコンに指示を与えます。

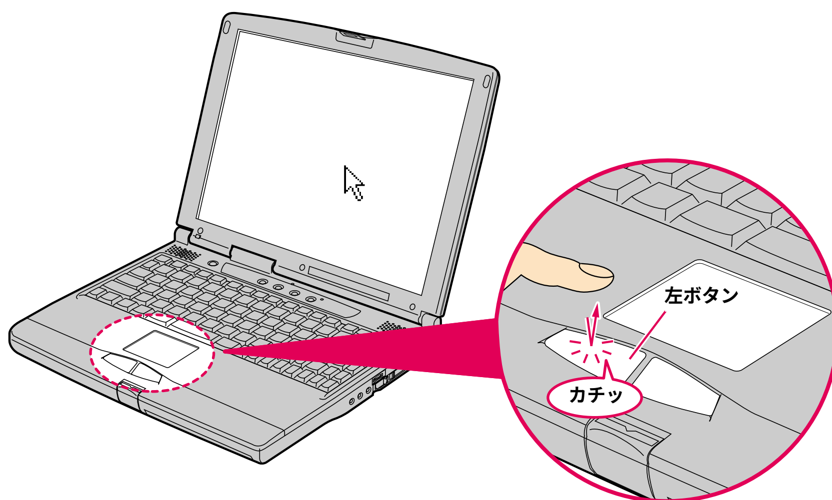
POINT

指が操作面の端まできたら

いったん操作面から指を離して、もう一度別の位置からなぞってください。

クリックのしかた

の先端を目的の位置に合わせ、フラットポイントの左ボタンをカチッと押して、すぐに離します。



POINT

うまくクリックできないときは

なるべくボタンの中央部分を押すようにしてください。また、ボタンを押すときや離すときに、 の位置がずれないように、気を付けてください。

操作面を軽くたたいても、クリックになります

フラットポイントは、操作面だけでクリックができるようになっています。操作面に指をのせるときに、間違ってクリックしないように注意してください。

AC アダプタを取り付ける

ケーブル類は、差し込み口の形状をよく確認して、奥までしっかりと差し込んでください。





- 間違えないように接続してください。
  誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体が故障する原因となることがあります。



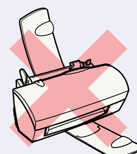


- 近くで雷が起きたときは、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
  そのまま使用すると、雷によっては本パソコンを破壊し、火災の原因となります。

重要

セットアップ前には周辺機器を接続しないでください

プリンタやメモリなど、本パソコンに添付されていない機器や USB 機器は、セットアップ前には接続しないでください。セットアップが終わったあとで、あらためて接続してください。



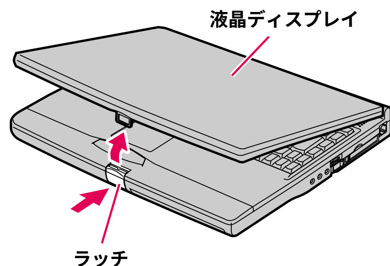
POINT

AC アダプタは熱くなる場合があります

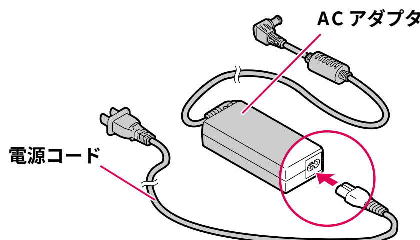
本パソコンを AC アダプタでお使いになる場合は、AC アダプタが熱くなることがあります。

1 液晶ディスプレイを開きます。

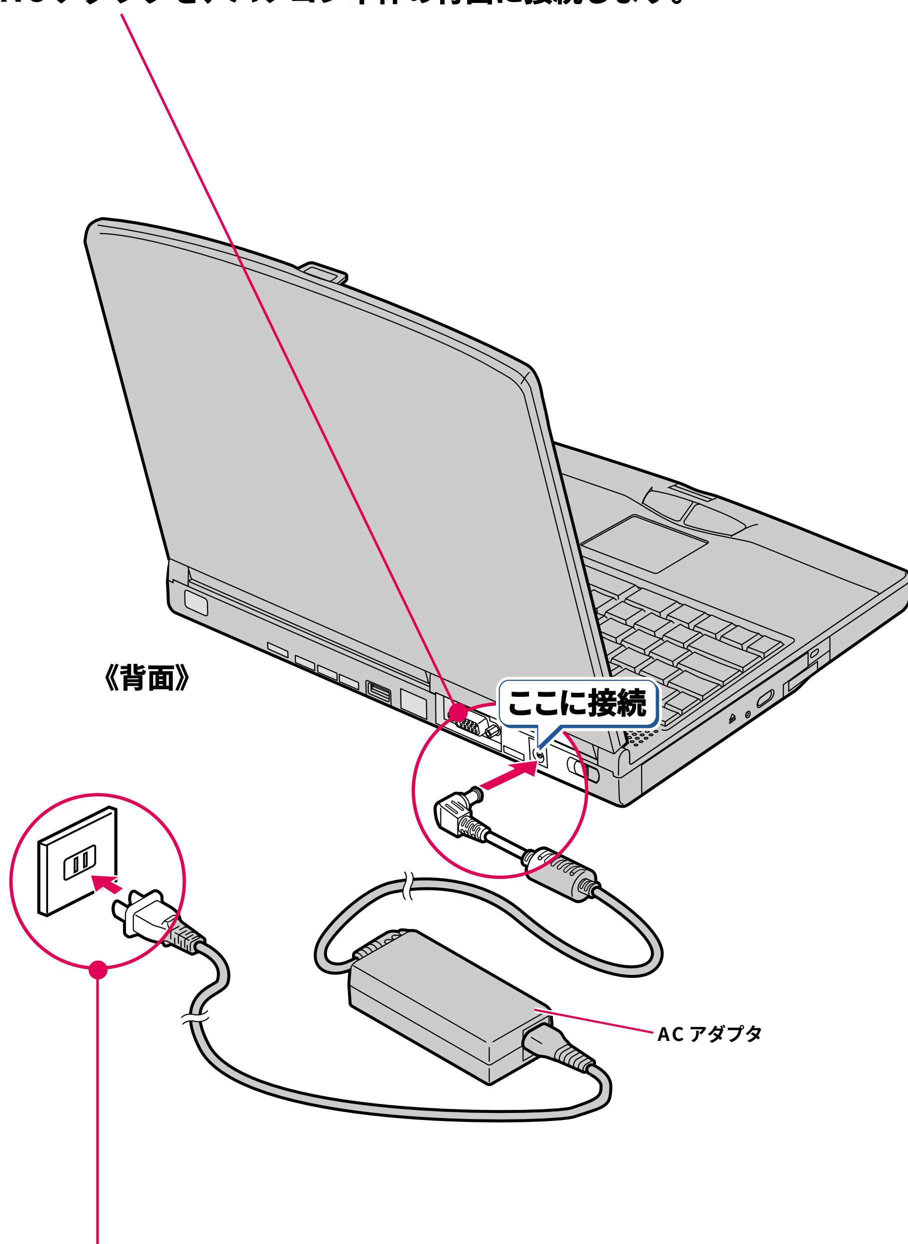
ラッチを押してロックを外し、パソコン本体と液晶ディスプレイの両方に手を添えて開けてください。



2 電源コードを、AC アダプタに接続します。



3　AC アダプタを、パソコン本体の背面に接続します。



4　電源プラグを、コンセントに差し込みます。

電話回線を接続する

セットアップ後すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。ISDN回線、携帯電話またはPHSをお使いの方は、セットアップが終わってから、TA（ターミナルアダプタ）、携帯電話またはPHSの接続や設定を行ってください。


注意
感　電


- **電話回線の差し込み口（モジュラーコネクタ）に指などを入れないでください。感電の原因となることがあります。**


注意
発　火


- **本パソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。火災・故障の原因となることがあります。必ずTA（ターミナルアダプタ）を経由して接続してください。**

お使いの電話回線を確認しましょう

初めて電源を入れるときに、電話回線の設定が必要です。あらかじめお使いの電話回線の種類を確認しておきましょう。

■アナログ回線

一般に使われている電話回線です。ダイヤル方法は、「トーン」と「パルス」があります。

ダイヤル式電話機をお使いの場合



プッシュ式電話機をお使いの場合



ダイヤルすると…



「ブツブツブツ」と音がする

お使いのダイヤルは
「パルス」です。



「ピッポッパ」と音がする

お使いのダイヤルは
「トーン」です。

■ISDN回線

NTTと別途契約する必要があります。
ISDN回線をお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。
ISDN回線を使うためには、「TA（ターミナルアダプタ)」と「DSU(ディーエスユー)」という装置が必要です（DSU内蔵のTAも発売されています)。詳しくは、直接NTTにお問い合わせください。

POINT

どうしても電話回線の種類がわからない場合

直接NTTにお問い合わせください。
次のサービスをお使いの場合はうまく通信できないときがあります。

- **ホームテレホン**
- **キャッチホン**
- **ビジネスホン**

詳しくは、Windows98のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」から「内蔵モデム取扱説明書」をご覧ください。
『ユーザーズガイド』について詳しくは、「FMVを使いこなす」（▶ P.67）をご覧ください。

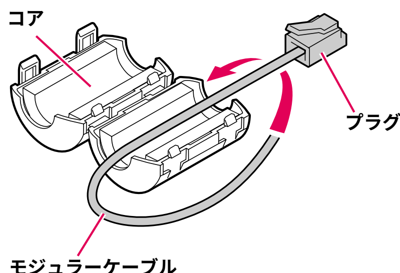
■携帯電話／PHS

移動体通信業者と別途契約する必要があります。
携帯電話やPHSをお使いの場合は、ダイヤル方法は「トーン」になります。
携帯電話やPHSを使うためには、専用のケーブルやPCカードなど接続するための周辺機器が必要です。詳しくは、直接移動体通信業者にお問い合わせください。
接続するための周辺機器には、弊社純正品もあります。詳しくは、Windows98のセットアップが終わったあと、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話／PHSを接続する」をご覧ください。
『ユーザーズガイド』については、「FMVを使いこなす」（▶ P.67）をご覧ください。

モジュラーケーブルを接続する

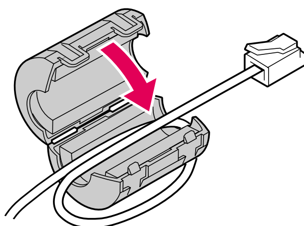
1 モジュラーケーブルに、コアを取り付けます。

プラグのすぐうしろで、コアをケーブルに1回巻き付けます。



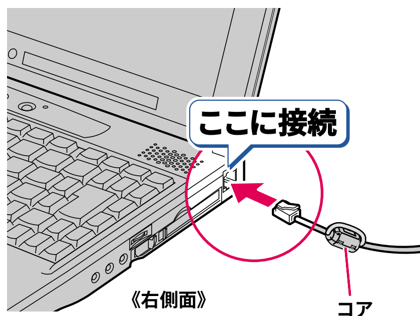
2 コアを閉じます。

コアがケーブルをはさみ込まないように注意してください。
ケーブルが傷つきます。



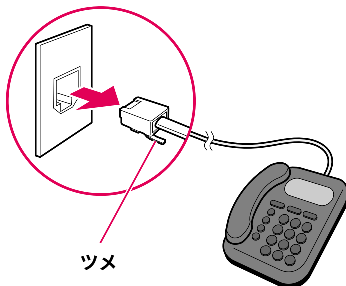
3 添付のモジュラーケーブルのコアがあるほうを、パソコン本体右側面に差し込みます。

カチッと音がするまで差し込んでください。



4 お使いになっている電話機のモジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口から外します。

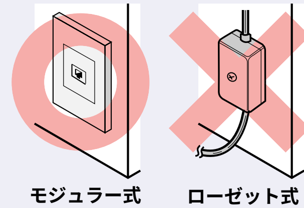
モジュラーケーブルのツメを押さえながら、引き抜きます。



重 要

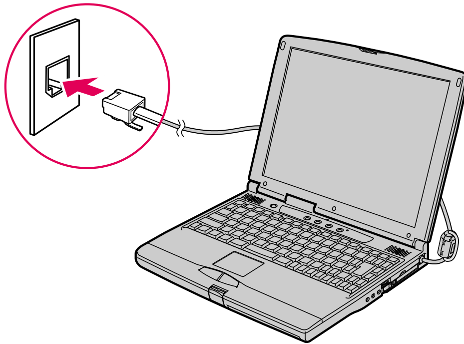
モジュラー式の接続について

電話回線の差し込み口がローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。
モジュラー式に変更する場合は、認定を受けた工事担任者またはその監督の下で作業を行ってください。また、最寄のNTTの営業所または支店へ変更工事を依頼することもできます。



5 モジュラーケーブルを、電話回線の差し込み口に接続します。

パソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。



POINT

インターネットをしている間は電話が使えません

電話機のモジュラーケーブルを取り外している間は、電話機が使えません。インターネットが終わったら、忘れずにモジュラーケーブルを差し替えてください。

モジュラーケーブルの長さが足りないときは

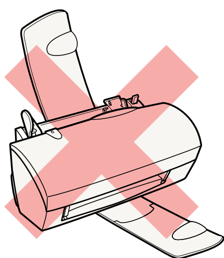
添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をお買い求めください。

3 Windows98 のセットアップをする

Windows98は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS（オペレーティングシステム）」と呼ばれるものです。
パソコンを使うには、はじめにWindows98の設定作業（セットアップ）が必要です。セットアップには30分以上かかる場合があります。

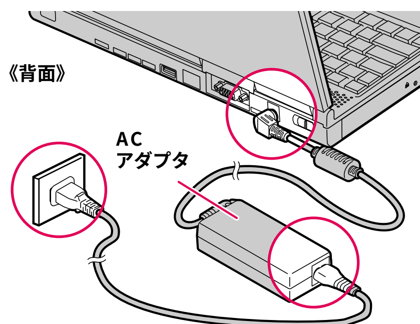
1　ACアダプタやモジュラーケーブル以外に何も接続されていないことを、確認してください。

本書で説明していない添付品や、その他の機器が接続されていると、セットアップの途中でパソコンが動かなくなることがあります。



2　AC アダプタがきちんと接続されているか、確認します。

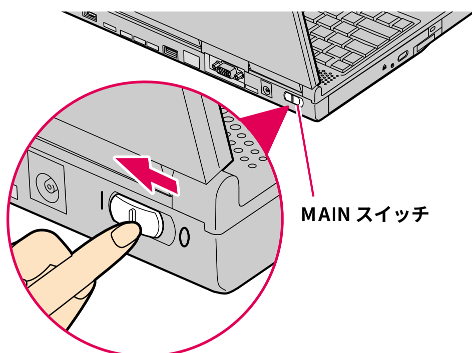
念のため、もう一度お確かめください。



2
初めて電源を入れる

3 電源を入れます。

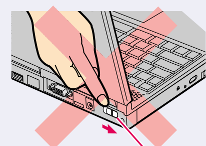
MAINスイッチを、I と ◯ の、I 側へスライドします。



重 要

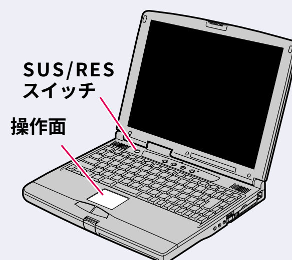
セットアップが終わるまで電源を切らないでください

Windows98のセットアップの途中で電源を切ると、パソコンが故障する原因となります。セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。



画面が真っ暗になったら

これは省電力機能が働いたためです。フラットポイントの操作面に触れると、元の画面に戻ります。それでも戻らない場合は、SUS/RESスイッチを押してください（4秒以上押し続けないでください）。



POINT

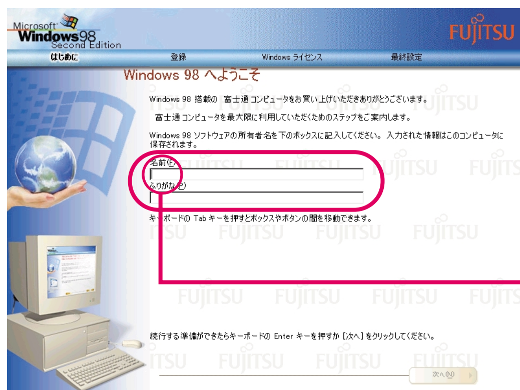
メッセージが表示されたときは

MAINスイッチを I と◯に何度か繰り返してスライドすると、「前回の起動が正常に完了しませんでした」というメッセージが表示されることがあります。 手順4に進むには、F1を押してください。

次の画面が表示されるまでお待ちください
（2分以上かかることがあります）

4 名前を入力します。ふりがなを入力する必要はありません。

パソコンでの文字入力に慣れていない方は、「初めて文字を入力する方は」(P.26)をご覧ください。



カーソル(点滅している｜)の位置に文字を入力できます。

POINT

違う画面に変わってしまったときは

「モデムを使って接続する」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度元の画面に戻ることができます。

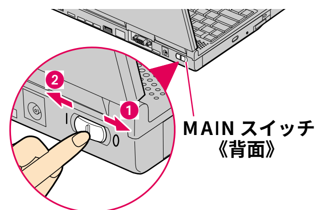


セットアップが進められなくなった場合は

次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

① 本体背面の MAIN スイッチを○側へスライドします。

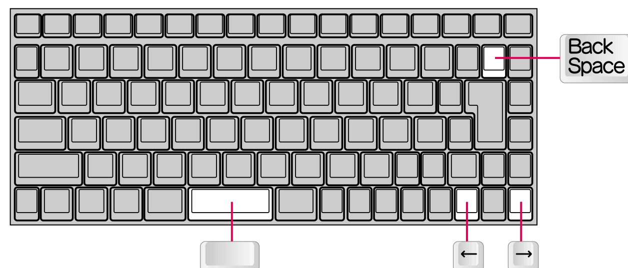
② 10秒以上たってから、MAIN スイッチを｜側にスライドします。



MAIN スイッチ
《背面》

初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。



①「名前」の欄にカーソルが表示されていることを確認します。



表示されていない場合は、「名前」の欄をクリックすると表示されます。

②入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、１回ずつ順に押します。

例：「fuji tarou（ふじ　たろう）」と入力する場合は
F、U、J、I、　、T、A、R、O、U の順に押します。

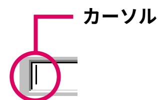


（空白キー）を押すと、名字と名前の間に空白ができます。

POINT

文字が入力できない場合

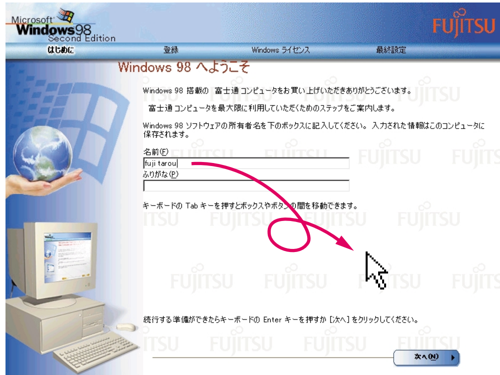
入力したい欄にカーソル（｜）が点滅していることを確認してください。
カーソル（｜）が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。



文字を消したい場合

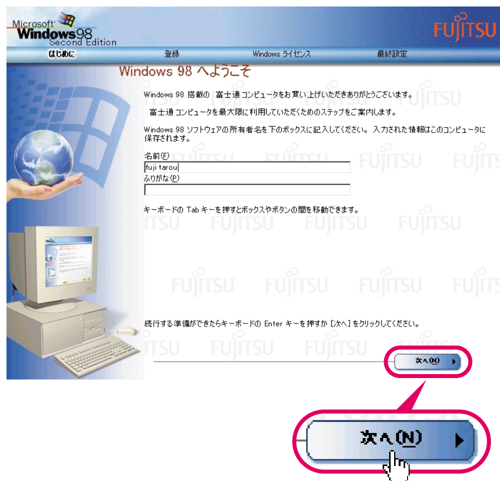
カーソル（｜）の左側の１文字を消すには：Back Space を押します。
カーソル（｜）を左右に移動するには：← または → を押します。

5 名前が正しく入力できていることを確認し、画面上の を「次へ」に合わせます。



6 が に変わったら、フラットポイントの左ボタンを 1 回カチッと押して、すぐ離します。

この操作のことを、「クリック」といいます。



POINT

ボタンは軽く押すだけで OK!

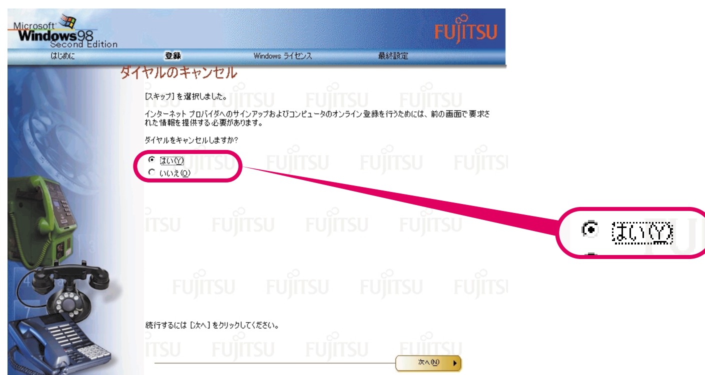
力を入れて押す必要はありません。フラットポイントのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

7 ここでは、「スキップ」をクリックします。

オンライン登録はあとから行えます。
ダイヤルなどの設定もあとから行うので、ここでは何も入力する必要はありません。



8 「はい」をクリックし、◉ にします。



9 「次へ」をクリックします。



10 使用許諾契約書の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは、「同意する」をクリックし、◉ にします。

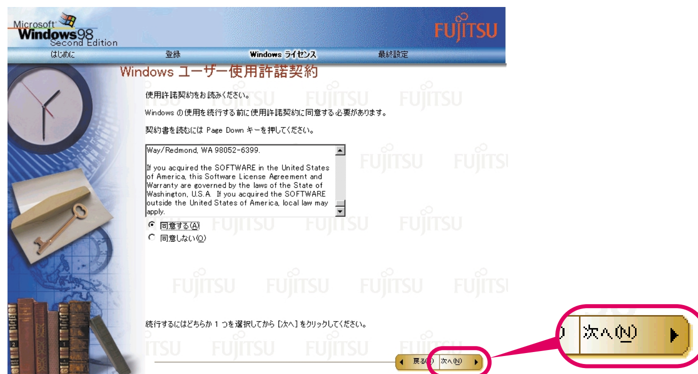




「同意しない」をクリックした場合

使用許諾契約書にご同意いただけないと、本パソコンはお使いになれません。
元の画面に戻るには、表示された画面で「いいえ」をクリックしたあと、「次へ」をクリックしてください。

11 「次へ」をクリックします。



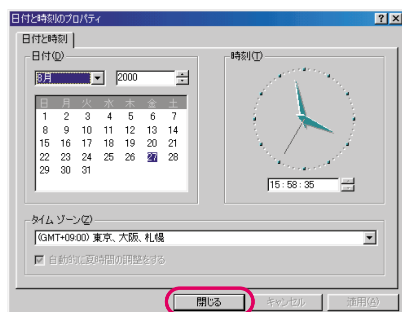
12 「次へ」をクリックします。



13 「完了」をクリックします。

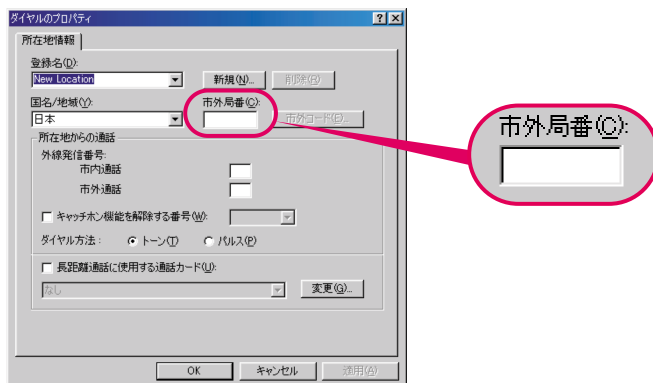


14 「閉じる」をクリックします。



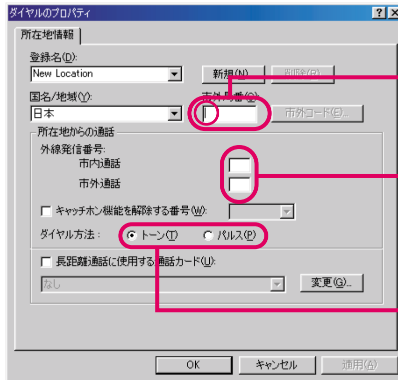
15 「市外局番」の下の空欄に をを合わせ、に変わったらクリックします。

クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。



16 パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。

電話回線の設定も確認してください。

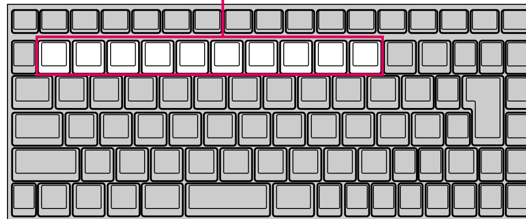


カーソル（点滅している｜）の位置に文字を入力できます。
例えば、パソコンをお使いになる地域が東京 23 区なら、「03」と入力します。

ここには通常、何も入力しません。
外線発信番号は、会社やホテルなどから通信するときのみ必要です。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは、「お使いの電話回線を確認しましょう」（••▶ P.19）をご覧ください。
回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

数字キーで入力します。



POINT

市外局番や電話回線がわからない場合

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。
市外局番や電話回線の設定は、あとから変えることができます。

数字が入力できない場合

市外局番の欄にカーソル（｜）が点滅していることを確認してください。カーソル（｜）がない場合は、クリックしてカーソルを表示させます。

カーソル

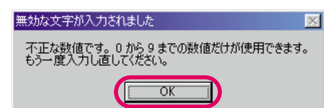


文字を消したい場合

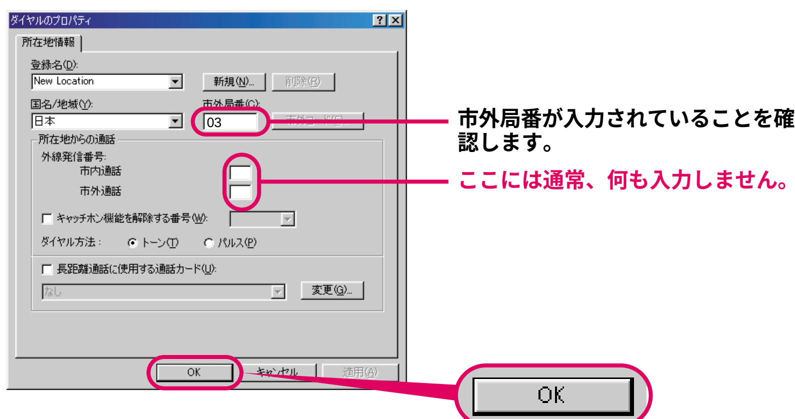
カーソル（｜）の左側の 1 文字を消すには： Back Space を押します。
カーソル（｜）を左右に移動するには： ← または → を押します。

「無効な文字が入力されました」と表示された場合

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。

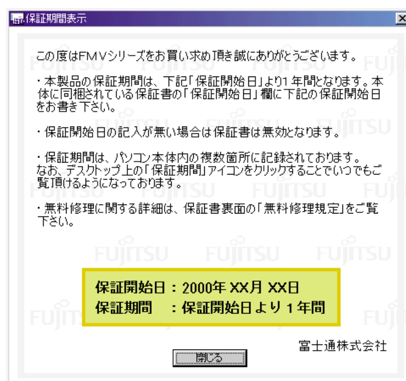


17 正しく入力できているか確認し、「OK」をクリックします。

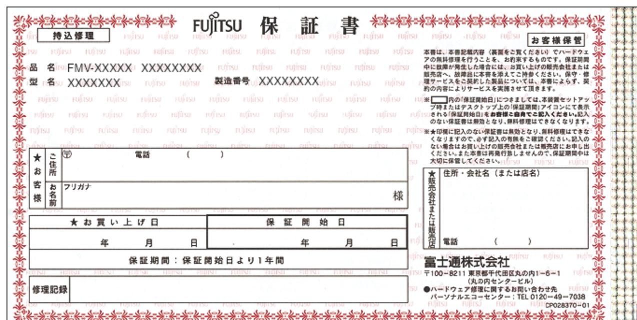


次の画面が表示されるまでお待ちください

18 この画面が表示されたら、保証書を用意します。



保証書は梱包箱に貼り付けられています。



FUJITSU 保　証　書

持込修理

お客様保管

品　名　FMV-XXXXX　XXXXXXXX

型　名　XXXXXXX　製造番号　XXXXXXXX

本書は、本書記載内容（裏面をご覧ください）でハードウェアの無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合には、お買い上げの販売会社または販売店へ、故障品に本書を添えてご持参ください。保守・修理サービスをご契約した製品については、本書によらず、契約の内容によりサービスを実施させて頂きます。

※□内の「保証開始日」につきましては、本装置セットアップ時またはデスクトップ上の「保証期間」アイコンにて表示される「保証開始日」をお客様ご自身でご記入ください。記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなります。

※★印欄に記入のない保証書は無効となり、無料修理はできなくなりますので、必ず記入の有無をご確認ください。記入のない場合はお買い上げの販売会社または販売店にお申し出ください。また本書は再発行致しませんので、保証期間中は大切に保管してください。

★お客様　ご住所　〒　電話　(　　)

お名前　フリガナ　様

★お買い上げ日	保証開始日
年　月　日	年　月　日

保証期間：保証開始日より１年間

修理記録

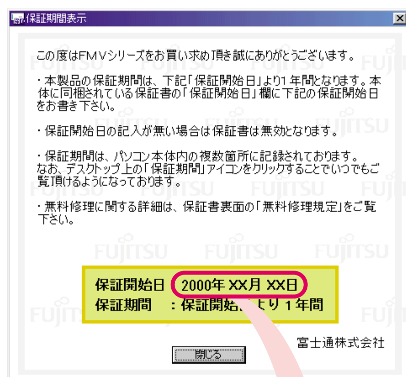
★販売会社または販売店　住所・会社名（または店名）

電話　(　　)

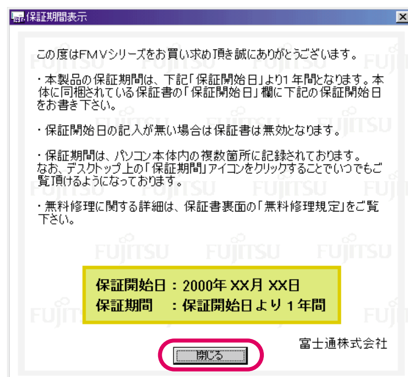
富士通株式会社
〒100-8211 東京都千代田区丸の内1-6-1
（丸の内センタービル）
●ハードウェア修理に関するお問い合わせ先
パーソナルエコーセンター：TEL 0120-49-7038
CP028370-01

19 画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

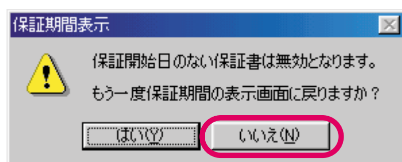
保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。



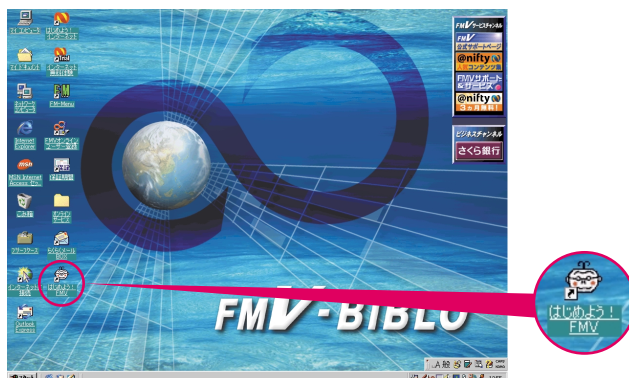
20 「閉じる」をクリックします。



21 「いいえ」をクリックします。

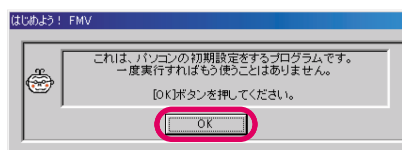


22 「はじめよう！ FMV」をクリックします。



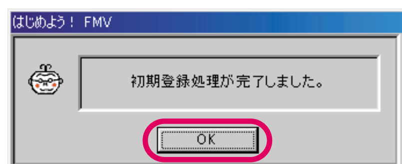
（これ以降の画面は機種や状況により異なります）

23 「OK」をクリックします。



24 「OK」をクリックします。

画面が暗くなり、再び表示されます（再起動されます）。



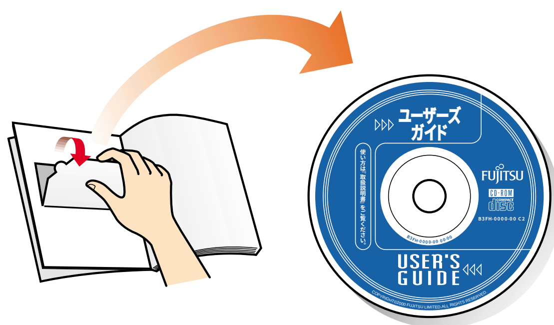
次の画面が表示されるまでお待ちください



25 画面が表示されたことを確認します。



26 本書の巻頭から、『ユーザーズガイド』を取り出します。



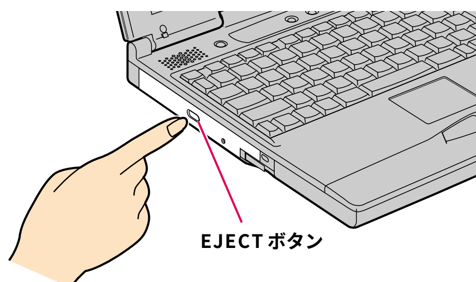



注意　けが

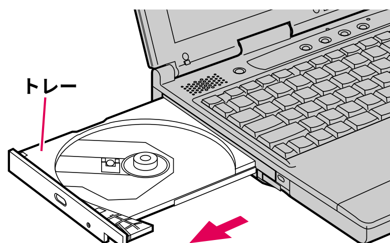
・CD/DVD をセットまたは取り出す場合は、トレーに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

27 EJECT ボタンを押します。

トレーが少し飛び出します。

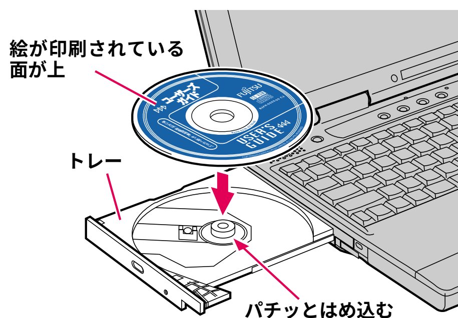


28 トレーを静かに引き出します。



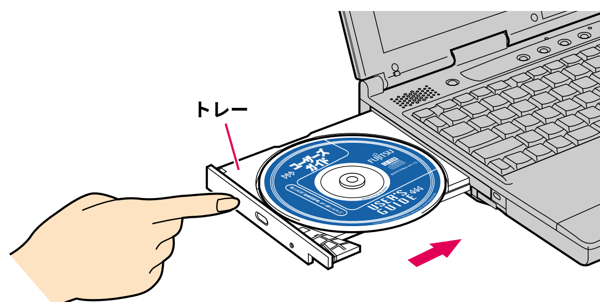
29 CD-ROM をセットします。

トレーを手で支えながら、パチッと音がするまでしっかりはめ込みます。
きちんとはめ込まないと、CD-ROM が取り出せなくなることがあります。

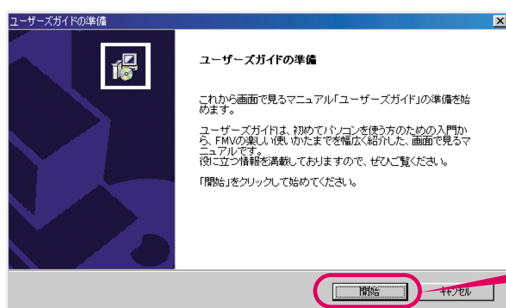


30 カチッと音がするまで、トレーを静かに押し込みます。

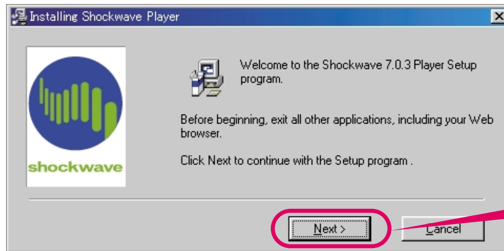
CD-ROMをセットしてから、本パソコンで使えるようになるまで、約10秒かかります。



31 画面が表示されたことを確認し、「開始」をクリックします。

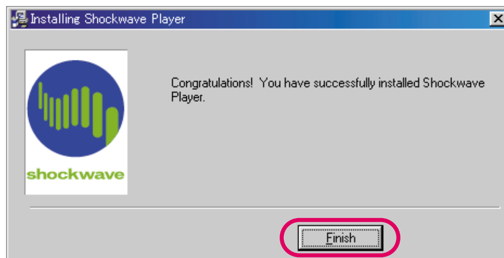


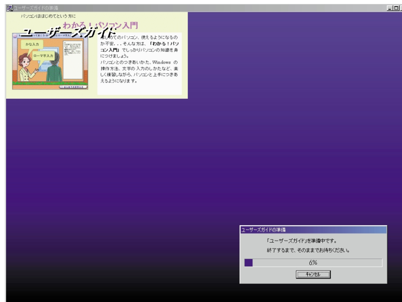
32 「Next」をクリックします。



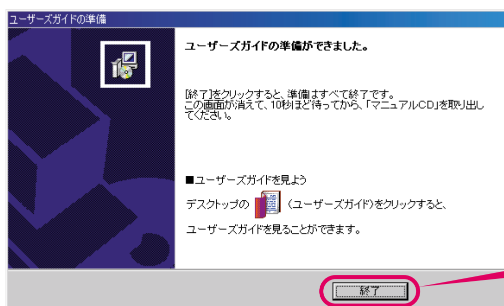
33 「Finish」をクリックします。

そのまましばらくお待ちください。



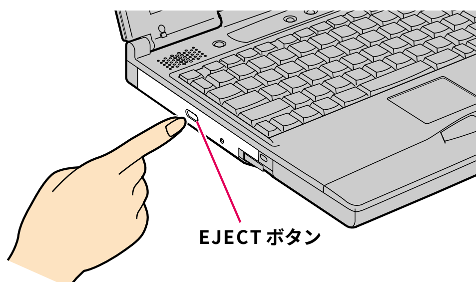


34 この画面が表示されたら、「終了」をクリックします。



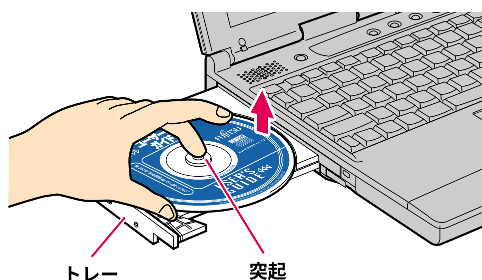
35 EJECT ボタンを押します。

トレーが少し飛び出したら、静かに引き出します。

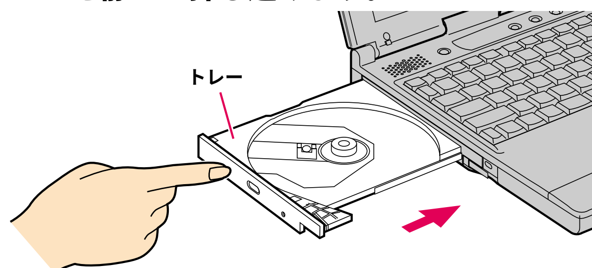


36 トレーを手で支えながら、CD-ROM を取り出します。

トレー中央の突起を押さえながら、CD-ROM のふちを持ち上げてください。



37 トレーを静かに押し込みます。



これで Windows98 のセットアップは終わりです。

POINT

セットアップが終わったら電源を切ることができます

詳しくは、「電源を切る」（ P.89）をご覧ください。

3

第 3 章

すぐにインターネットを楽しむ

本パソコンではインターネットを 5 時間分、無料で体験できます。ここでは無料体験の始めかたなどについて説明します。

1 無料体験を始める前に

手続きや設定をしなくても、すぐにインターネットを体験できます。

@nifty（アット・ニフティ）無料体験とは？

インターネットを 5 時間分、無料で体験できるサービスです。
ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。
@nifty とは、ニフティ株式会社が行っているインターネットの接続サービスです。

POINT

インターネットについて知りたいときは

『ユーザーズガイド』の「これでなっとく！インターネット」をご覧ください。
「あなたに合った FMV の始めかた」（▶ P.68）

電話料金はお客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント（インターネットの入り口）までの電話料金がかかります。
このうち、無料になるのはインターネット利用料金のみになります。インターネット接続中の電話料金はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

有効期限は 2001 年 3 月 31 日です

2001 年 3 月 31 日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。
また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。

一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「E メール（電子メール）」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。
ご利用になれないサービスについては、無料体験のホームページでご確認ください。

2 インターネット無料体験をする

画面の操作に慣れていない方は、まず最初に『ユーザーズガイド』の「わかる！パソコン入門」をご覧になることをお勧めします。

ホームページの見かたについては、『インターネットガイド』の「ホームページを見る」をご覧ください。

「あなたに合ったFMVの始めかた」（▶ P.68）

無料体験を始める

1 パソコンと電話回線、ACアダプタが、しっかり接続されているか確認します。

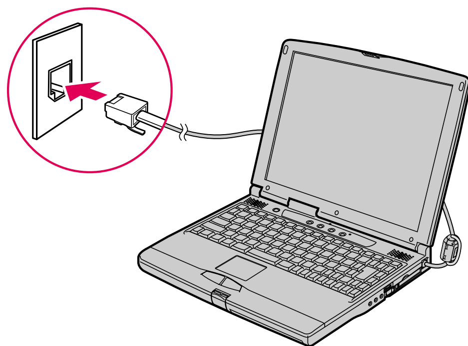
詳しくは、「ACアダプタを取り付ける」（▶ P.17）および「電話回線を接続する」（▶ P.19）をご覧ください。

ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA（ターミナルアダプタ）を接続してください。接続や設定などについては、TAのマニュアルをご覧ください。

携帯電話やPHSを接続ケーブルを使って接続する方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続ケーブルのマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。

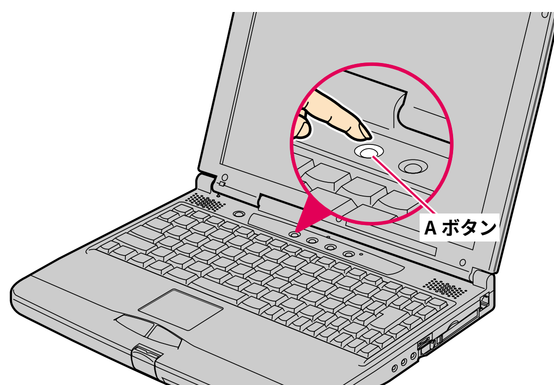
弊社の接続ケーブルを使用する場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話やPHSを接続する」をご覧ください。

なお、インターネット無料体験はPHSの64Kモードをサポートしておりません（32Kモードはサポートしております）。



2 パソコンの電源が入っていることを確認し、Aボタンを押します。

このボタンを押すと、いつでも無料体験が始められます。



3 すぐにインターネットを楽しむ

3 ❶「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択し、❷「ダイヤル」をクリックします。



POINT

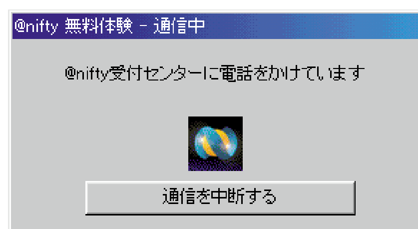
弊社の携帯電話／PHS 接続用 USB ケーブルをお使いになる場合は

インターネット無料体験では、PHSの64Kモードはお使いになれません。次のモデムは選択しないでください。

- 「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K-Doccimo」
- 「Fujitsu SOFT USB PHS-DoCoMo64K」



受付センターに接続され、手続きが行われます。

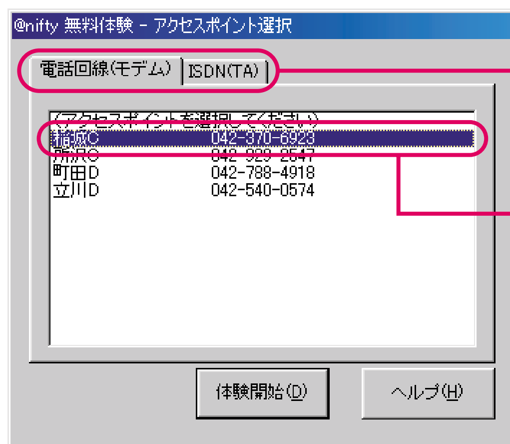


POINT

「接続エラー」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」（▶ P.50）をご覧ください。

4 ❶お使いの電話回線の種類と、❷最寄りのアクセスポイントを選択します。



❶通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線（モデム)」を、ISDN回線のときは「ISDN(TA)」をクリックします。

❷現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号（アクセスポイント）をクリックして選択します。

POINT

アクセスポイントとは？

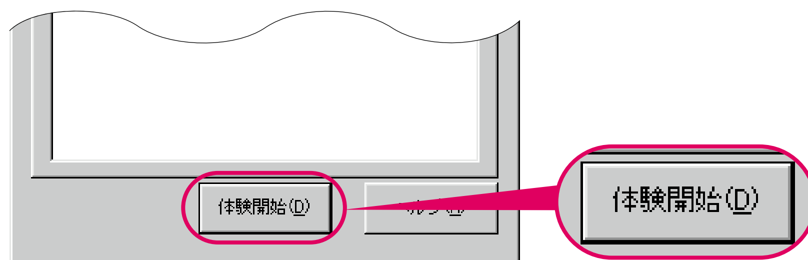
アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地から最寄りのアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

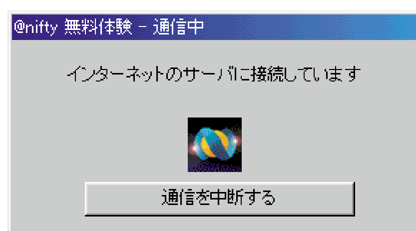
パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。
次の手順で、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

① 手順 4 の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。
②「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「通信を中断する」をクリックします。
③「無料体験のアクセスポイントを変更したい」（▶ P.51）をご覧になり、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

5 「体験開始」をクリックします。



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。



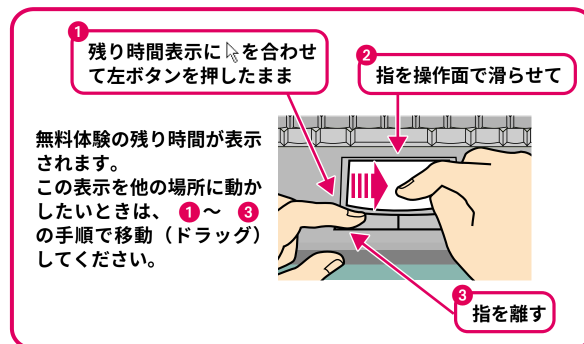
POINT

「接続エラー」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」（▶ P.50）をご覧ください。

インターネット無料体験は、お好きなコースに進むことができます。画面に表示される説明に従って進めてみましょう。





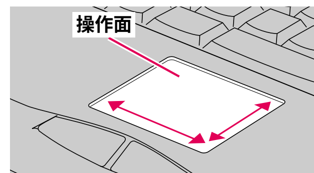
無料体験の残り時間が表示されます。
この表示を他の場所に動かしたいときは、❶〜❸の手順で移動（ドラッグ）してください。

（画面は機種や状況により異なります）

POINT

画面が動く場合があります

操作面の右側と下側に触れると、画面が上下・左右に動く場合があります。



10分間何もしないと自動的に回線が切断されます

切断された場合は、表示された画面で「OK」をクリックし、もう一度最初からやり直してください。

ホームページがなかなか表示されない場合

インターネットが混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。

情報を受け取っている最中は画面右上の が回転し、 の状態になります。
数分たっても画面が表示されないときは、一度無料体験を終了し、しばらくしてからやり直してください。

分岐アダプタを使用中はインターネット接続中に受話器を外さないでください

市販の分岐アダプタを使用する場合は、電話機の受話器が外れると、受話器からの音声が回線に入り込み、通話障害となってホームページなどが正しく表示されないことがあります（ISDN回線を除きます）。

無料体験を終了する

1 残り時間表示の「終了」をクリックします。

「サインアップ」をクリックすると、@nifty への正式な入会手続きが行えます。



（これ以降の画面は機種や状況により異なります）

POINT

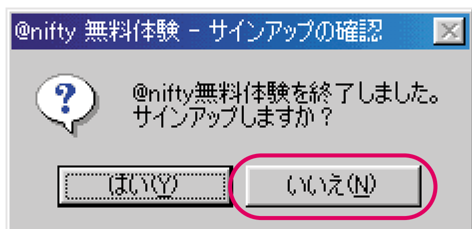
「@nifty でインターネット」の画面が表示されたときは

すぐに入会をしない場合は、「終了」→「はい」の順にクリックして終了します。
@niftyへの入会については、「オンラインユーザー登録をしよう」（P.53）をご覧ください。



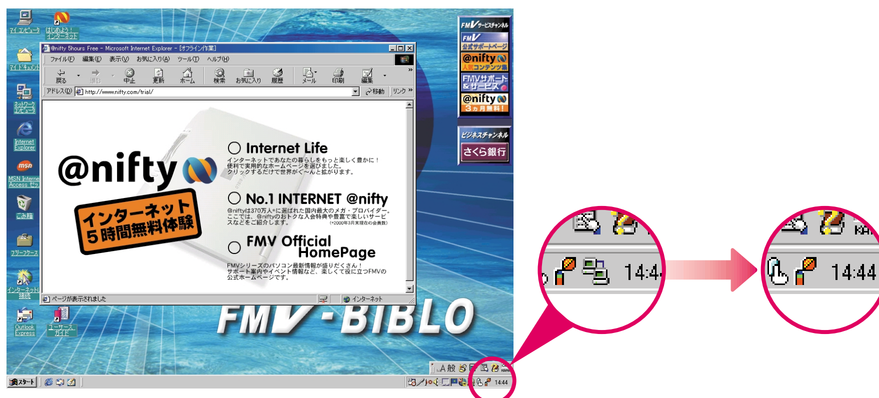
2 「いいえ」をクリックします。

ここで「はい」をクリックすると、引き続き@niftyへの正式な入会手続きが行えます。





回線が切断されると、画面右下から が消えます。



POINT

が消えないときは

にマウスポインタを合わせ、フラットポイントの右ボタンを1回押し、「切断」をクリック（左ボタン）します。これで回線が切断されます。



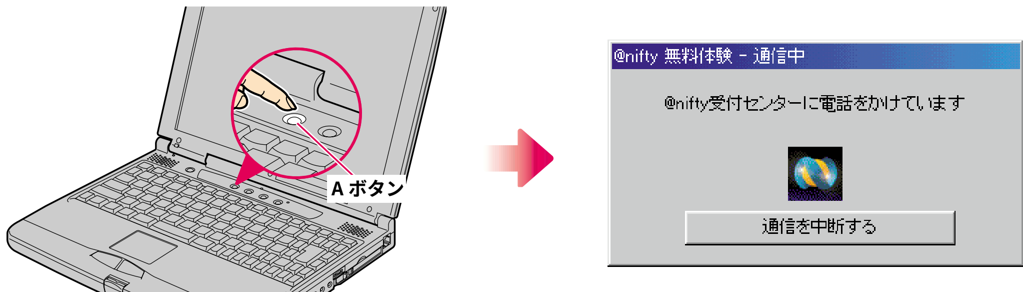
3　画面右上の ☒ をクリックします。



これでインターネット無料体験が終了しました。

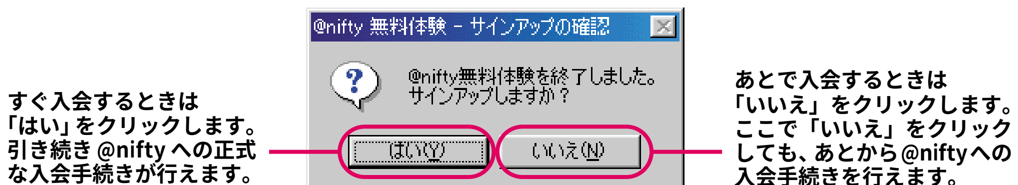
ご利用時間の合計が 5 時間になるまで何度でも楽しむことができます

もう一度インターネット無料体験を始めるには、A ボタンを押してください。



5 時間の無料体験が終了したら…

残り時間がなくなってから A ボタンを押すと、下のようなメッセージが表示されます。

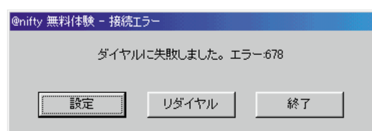


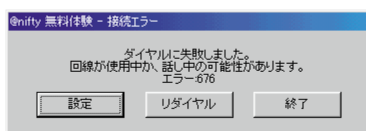
@nifty へはいつでもパソコンから入会申し込みが行えます。詳しくは、「オンラインユーザー登録をしよう」(▶ P.53)、または『インターネットガイド』の「@nifty に入会するには」をご覧ください。

うまく接続できないときは

ここでは、無料体験でトラブルが発生した場合の対処方法を説明します。
次の方法でどうしても解決できない場合は、@nifty サービスセンター（テクニカルサポート）にお問い合わせください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

「@nifty 無料体験 - 接続エラー」が表示される





（これらは表示されるメッセージの一例です）

このようなエラーメッセージが表示される場合は、次のような原因が考えられます。
①～③を順番に確認してください。

①パソコンと電話回線が正しく接続されていない

「電話回線を接続する」（P.19）をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

②回線が混雑している

しばらくしてから、「リダイヤル」をクリックするか、「終了」をクリックします。
「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度 A ボタンを押してやり直してください。

③ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。
『インターネットガイド』の「Q 引っ越ししたので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

無料体験のアクセスポイントを変更したい

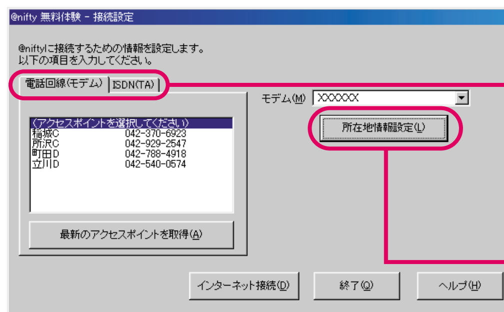
以下の手順に従って操作します。

1 ❶「スタート」ボタン→❷「プログラム」→❸「インターネット（@nifty）無料体験」の順にマウスポインタを合わせ、❹「通信設定」をクリックします。

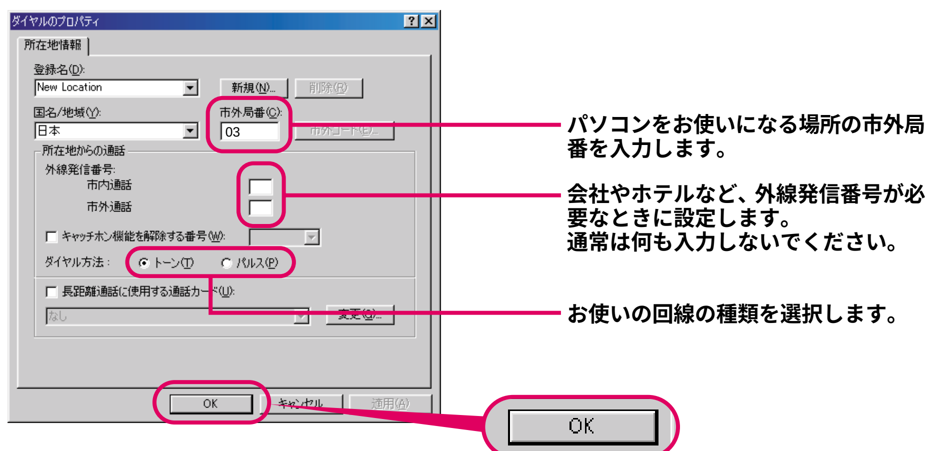


（これ以降の画面は機種や状況により異なります）

2 ❶お使いの電話回線を選択し、❷「所在地情報設定」をクリックします。

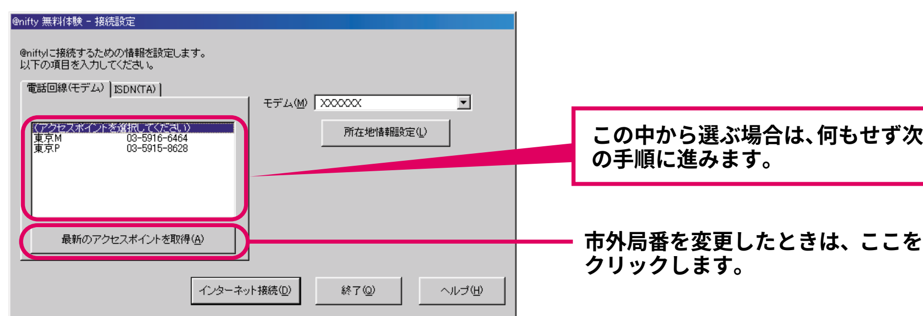


3　設定内容を確認し、「OK」をクリックします。



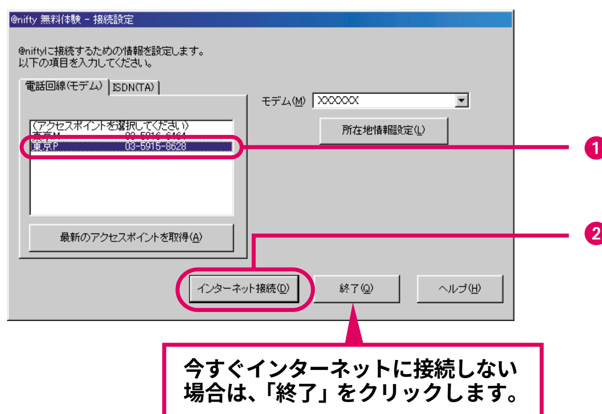
4　市外局番を変更した場合は、「最新のアクセスポイントを取得」をクリックします。

受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。



5　❶最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、❷「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット（@nifty）に接続します。



4

第 4 章

オンラインユーザー登録をしよう

本パソコンでユーザー登録をする方法を説明します。フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は@ nifty への入会手続きも行えます。

1 オンラインユーザー登録とは

弊社からよりよいサービスを提供させていただくため、ユーザー登録していただくことをお勧めします。
ユーザー登録には、オンライン、インターネット、FAX、ハガキの 4 つの方法があります。いずれか 1 つの方法で登録を行ってください。
ここでは、「オンラインユーザー登録」の方法を説明します。フリーダイヤルで登録でき、ご希望の方は @nifty への入会手続きも同時に行えます。

POINT

ハガキまたは FAX で行う場合

保証書に同封のユーザー登録カードをお使いください。

ユーザー登録と AzbyClub（アズビィ クラブ）

ユーザー登録を行うと、インターネットによる FMV ユーザー専用ホームページ「AzbyClub」の会員に無料で登録できます。
AzbyClub には、次のようなサービスがあります。

POINT

@nifty への入会をお勧めします

@nifty の会員になると、AzbyClub のサービスをさらに便利にお使いになれます。

各種サポート情報が見られます

お客様の登録機種に関する最新情報や、パソコン操作の Q&A など、インターネットを使っていち早く情報をお届けします。

ソフトウェアのバージョンアップサービスが受けられます

FMV シリーズ専用ソフトの最新版をホームページから手に入れることができます。

イベントやお知らせなど役に立つ情報をお届けします

富士通パソコンのイベント情報や、キャンペーン情報などをお届けします。

@nifty について

@nifty は有料のサービスです

@nifty では次の２つの使用料が必要です。ご確認ください。

■加入料

@nifty への入会手続き時に必要な料金です（1,000 円)。
入会手続きが終了すると請求されます。

■利用料金

インターネットへの接続使用料です（基本料金・超過料金)。コースにより異なりますが、本書の手順に従い、2001 年 3 月 31 日までに入会すると、入会月を含む 3ヶ月(登録完了日から翌々月末まで)は無料になります。ただし、アクセスポイントまでの電話料金および、各種有料サービスのご利用料金は、お客さまのご負担となります。
料金体系やサービス内容については、添付の『@nifty入会マニュアル』をご覧ください。

（2000 年 5 月 13 日現在）

POINT

法人会員の入会をご希望の方は

本書の手順では法人会員として入会できません。ご希望の方は、@nifty サービスセンターへ資料をご請求ください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

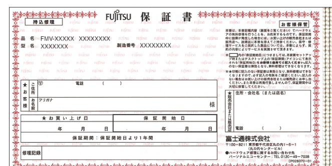
2 ユーザー登録をする

必要なものをそろえる

次のものを準備してください。

■保証書

型名や製品番号などを確認するときに必要になります。


FUJITSU 保 証 書

■筆記用具

作業の途中で、登録情報が表示されます。重要な情報ですので、必ず控えをとるようにしてください。

■クレジットカード（@nifty に入会する場合）

@nifty に入会する場合は次のいずれかのクレジットカードが必要です。



JCB	DC
VISA	ミリオン
UC	CF（JCB/VISA/マスター提携のみ）
アメリカン・エキスプレス	ダイナース
NICOS	JACCS
国内信販	オリコ
セゾン	LIFE
アプラス	マスターカード
BANK CARD	OMC
イオン	
アット・ニフティカード（オリコ/JCB/DC/UC/NICOS/《セゾン》/VISA）	

POINT

クレジットカードをお持ちでない方は

クレジットカードをお持ちでない方は「アット・ニフティカードレス会員」の資料を @nifty サービスセンターにご請求いただき、郵送にてお申し込みください。
問い合わせ方法については、『インターネットガイド』の「@nifty へのお問い合わせ」をご覧ください。

重 要

パソコンでの文字入力や画面操作に慣れていない方は

作業の途中で、パソコンに名前や住所などを入力します。初めてパソコンをご購入された方は、まず最初に文字入力や、Windows の操作を練習をすることをお勧めします。
「あなたに合った FMV の始めかた」（**▶ P.68****）**

ユーザー登録をする

POINT

作業の途中で『FMV オンラインユーザー登録』ダイアログボックスが表示されたら

その手順をもう一度確認し、「OK」をクリックしてください。

1 パソコンと電話回線、AC アダプタは、しっかり接続されていますか？

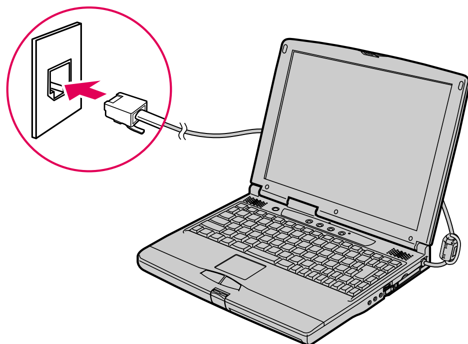
詳しくは、「AC アダプタを取り付ける」（••▶ P.17）および「電話回線を接続する」（••▶ P.19）をご覧ください。

ISDN 回線をお使いの方は、お使いの TA（ターミナルアダプタ）を接続してください。接続や設定などについては、TA のマニュアルをご覧ください。

携帯電話やPHSを接続ケーブルを使って接続する方は、お使いの携帯電話またはPHS、および接続ケーブルのマニュアルをご覧になり、接続と設定を行ってください。

弊社の接続ケーブルを使用する場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話や PHS を接続する」をご覧ください。

なお、FMV オンラインユーザー登録は PHS の 64K モードをサポートしておりません（32K モードはサポートしております）。

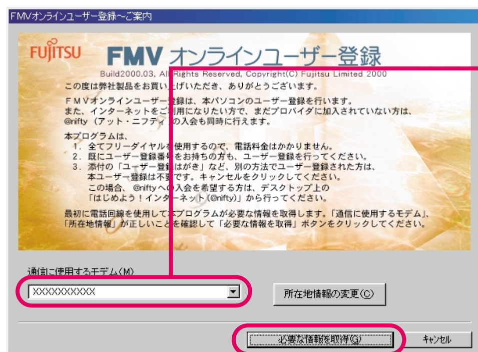


2 画面上の「FMV オンラインユーザー登録」をクリックします。



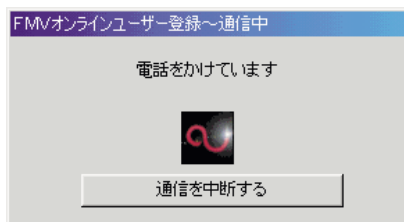
（これ以降の画面は、機種や状況により異なります）

3 ❶「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択し、❷「必要な情報を取得」をクリックします。



❶ をクリックし、「Fujitsu LB RWModem V.90 56K J」を選択します。ISDN回線、携帯電話、またはPHSをお使いの方は、お使いのTA（ターミナルアダプタ）または接続するための周辺機器に応じたモデムを選択してください。

❷ 必要な情報を取得(G)



POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」（▶ P.66）をご覧ください。

4 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～はじめにお読みください

タブ(見出し)をクリックして、それぞれの内容を確認してください。

オンラインユーザー登録について | AzbyClub(アズビィクラブ)会員規約 | 注意事項

FMVオンラインユーザー登録は、電話回線を使用して本パソコンのユーザー登録を行います。本プログラムは、全てフリーダイヤルを使用しているため、電話料金がかからない他、ハガキやFAXに比べて、早くお手軽に登録することができます。
ユーザー登録していただいたお客様には、お一人様に1つの「ユーザー登録番号」を発行いたします。以後の製品ご購入データはこの番号に統一登録され、今後のお客様のパソコンライフをサポートさせていただきます。
ユーザー登録番号は今後のユーザー登録や弊社サービス窓口へお問い合わせのときにご利用ください。

【ご注意】
FMVオンラインユーザー登録が完了しますと、「ユーザー登録番号」を発行します。
メモして大切に保管してください。

オンラインユーザー登録について
表示内容を確認してください。
[AzbyClub(アズビィクラブ)会員規約] [注意事項] も同様にクリックして内容を確認してください。
すべてお読みいただかないと[次へ]は進めません。

< 戻る(B) | 次へ > (N) | キャンセル

(この画面は変更されることがあります)

❶「AzbyClub(アズビィクラブ)会員規約」「注意事項」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

これ以降の画面では、ここに操作についての説明が表示されます。本書とあわせてご覧ください。

❷「次へ」をクリックします。

5 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～情報入力その1

各項目に必要な事項を入力してください。
(入力する項目をクリックしてカーソルを表示させると、入力可能となります。)

氏名 フリガナ(P) : 姓 フジツウ 名 タロウ
漢字(A) : 姓 富士通 名 太郎
ローマ字(E) : 姓 FUJITSUU 名 TAROU
生年月日(R) : 西暦 1970 年 11 月 6 日
性別 : ⦿ 男性(M) ○ 女性(F)
保証書記載の製品型名(K) : FMVXXXXXX
保証書記載の製品製造番号(S) : XXXXXX
ユーザー登録番号(U) :
保証開始日 : 2000年XX月XX日

保証書記載の製品型名 (必ず記入してください)
パソコン本体の保証書をご覧になり、表示されている製品型名が保証書の内容とあっているか確認してください。
表示されていない場合は、直接入力してください。
ディスプレイの型名「FMV-DP・・・」などを誤って入力しないようご注意願います。

< 戻る(B) | 次へ > (N) | キャンセル

❶「氏名」を入力します。
「ローマ字」は自動入力されます。変更したい場合のみ入力し直してください。

❷「生年月日」「性別」を入力します。
「性別」は、「男性」または「女性」をクリックして⦿にします。

❸保証書に記載されている「型名」「製造番号」が表示されているかを確認してください。

FUJITSU 保 証 書

型名 製造番号

※他の富士通製品ですでにユーザー登録している場合は、登録後に送付されたハガキに記載されている「ユーザー登録番号」を入力してください。

❹「次へ」をクリックします。

POINT

ユーザー登録番号に関するメッセージが表示された場合は

「このユーザー登録は無効です」という内容のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー登録番号」を空欄にして「次へ」をクリックし、次の手順へ進んでください。

6 必要な項目を入力します。

❶「自宅」をクリックします。

❷「郵便番号」を入力します。
郵便番号は7桁すべて入力してください。

「住所検索」をクリックすると、入力した郵便番号から住所を探すことができます。
次の手順 7 では、 表示された住所の追加、修正したい部分のみ入力してください。

7 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

❶「都道府県名」の▼をクリックし、ご自宅の都道府県名をクリックします。

❷「市区郡」を入力します。

❸住所の続きを入力します。
ビルやマンションの名前、部屋番号まで入力してください。

❹電話番号を入力します。
「電話番号（緊急連絡先）」には、確実に連絡のつく電話番号を入力してください。

❺「次へ」をクリックします。

POINT

会社で FMV を購入された場合は

手順 6 の❶で「会社／団体」をクリックし、手順 7 で「会社／団体名」「所属」も入力してください。
ただし、「会社／団体」の住所では @nifty には入会できません。
法人会員の入会をご希望の方は、「@nifty について」の POINT「法人会員の入会をご希望の方は」（ ▶ P.55）をご覧ください。

8 @niftyに入会する場合には、「使用する」→「直ちに@niftyに入会して～」の順にクリックし、「次へ」をクリックします。

❶「使用する」をクリックします。

❷「直ちに@niftyに入会して～」をクリックします。

❸「次へ」をクリックします。

POINT

すでにメールアドレスをお持ちの方は

@niftyあるいは別のプロバイダと契約済みですでにメールアドレスをお持ちの方は、❷で「すでにメールアドレスをお持ちの方」をクリックし、メールアドレスを入力して、❸のあと手順12（▶P.63）に進みます。
この場合は、@niftyへの入会手続きは行われません。

@niftyへの入会を希望されない方は

❷で「ここではメールアドレスを登録しない」をクリックし、❸のあと手順12（▶P.63）に進みます。

9 各見出しの表示内容を確認し、「次へ」をクリックします。

❶「@nifty会員規約／@nifty個人情報保護ポリシー」「料金コース」をクリックし、それぞれ表示内容を確認します。

❷会員規約にご同意いただける場合は「同意する」をクリックします。

❸「次へ」をクリックします。

POINT

会員規約にご同意いただけない場合は

@niftyに入会することはできません。❷で「同意しない」をクリックし、❸のあと手順12（▶P.63）に進みます。

10 必要な項目を入力します。

❶通信方法をクリックします。
アナログ回線、携帯電話、PHSのときは「電話回線（モデム）」を、ISDN回線のときは「ISDN（TA）」をクリックします。

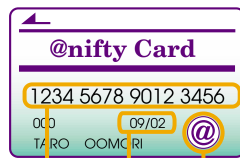
❷アクセスポイントをクリックします。
現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号（アクセスポイント）を選びます。

❸「料金コース」の▼をクリックし、料金コースをクリックします。

11 必要な項目を入力し、「次へ」をクリックします。

❶希望するメールアドレスを入力します。

❷クレジットカード情報を入力します。



カード種類
有効期限（月/年）
カード番号

❸「次へ」をクリックします。

POINT

入力が間違っていると

「FMV オンラインユーザー登録」ダイアログボックスが表示されます。メッセージを確認し、「OK」をクリックして入力し直してください。

nifty 用の氏名入力画面が表示されたら

クレジットカードご契約時と同じ氏名を入力し、「次へ」をクリックしてください。

12 各見出しの表示内容を確認し、「送信」をクリックします。

FMVオンラインユーザー登録～入力情報確認

入力情報が正しいか、確認してください。
訂正する場合は、[戻る]ボタンをクリックして入力し直してください。
[入力情報を確認しました]にチェックが付いていない場合、入力情報を送信できません。

FMVオンラインユーザー登録送信情報 | @nifty入会申込情報

☑ 入力情報を確認しました(F)

以下の内容で「ユーザー登録」をしていただくと、AzbyClub会員規約に基づくサービスを提供させていただきます。また、ご登録いただいた情報をもとに富士通または富士通の子会社・関連会社が行う、パソコン等に関連するサポートサービス、新製品のご紹介などをお送りさせていただく場合があります。
なお、アンケートなどを送付する際に必要な情報を委託先に預託することがあります。
以下の場合は、AzbyClubの情報変更画面で変更を行ってください。
1. 各種サポートサービスや講習会などのご案内が不要の場合。
2. ユーザー登録後、登録していただいた情報に変更があった場合。

●FMVオンラインユーザー登録情報

氏名　フリガナ	：フジツウ　タロウ
氏名　漢字	：富士通　太郎
生年月日	：西暦1970年11月06日
性別	：男性
製品型名	：FMVXXXXXX
製品製造番号	：XXXXXX
記入住所	：自宅
郵便番号	：211-0041

<戻る(B)　送信(S)　キャンセル

❶表示内容を確認し、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

❷「@nifty入会申込情報」をクリックし、表示内容を確認したあと、「入力情報を確認しました」をクリックして☑にします。

❸「送信」をクリックします。

（この画面は変更されることがあります）

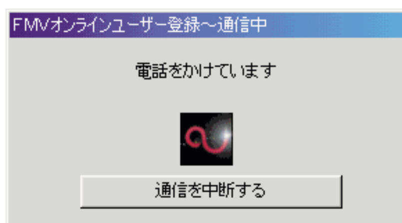
POINT

@nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録送信情報」のみ表示されます。

13 情報を送信します。

フリーダイヤルで電話をかけて、登録しています。しばらくお待ちください。



POINT

「ダイヤルに失敗しました」と表示されたときは

「うまく接続できないときは」（▶ P.66）をご覧ください。

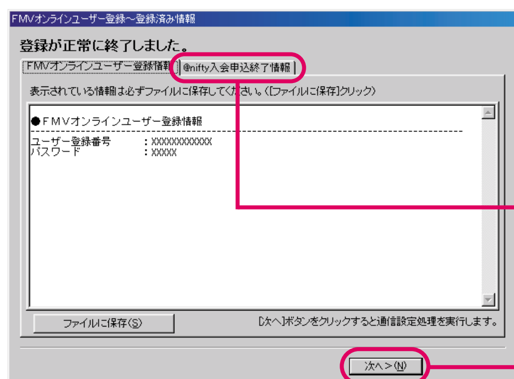
希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- 「希望のメールアドレスが取れなかった」 という内容のダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックし、次の手順へ進んでください。
- 別のメールアドレスを申し込むには、手順 17（▶ P.65）から@niftyのホームページを表示します。
  詳しくは手順 17 のポイントをご覧ください。

4 オンラインユーザー登録をしよう

14 ❶❷登録された情報を確認し、書き写します。❸「次へ」をクリックします。

ここで表示される内容は大切な情報ですので、必ず紙に書き写してください。



❶表示内容を確認します。
表示された内容を必ず控えておいてください。

ユーザー登録番号	
パスワード	

❷「@nifty入会申込終了情報」をクリックし、表示内容を確認します。
表示された内容を、『インターネットガイド』の記入欄に必ず控えてください。

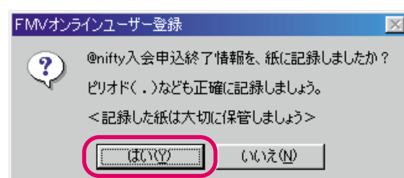
❸表示内容を紙に書き写したあと、「次へ」をクリックします。

POINT

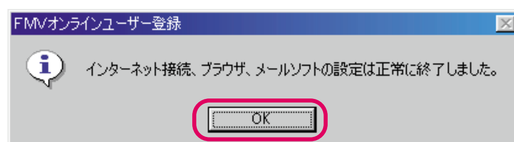
@nifty に入会しない場合は

「FMV オンラインユーザー登録情報」のみ表示されます。情報を書き写し、「次へ」をクリックしたあと、手順 17（P.65）に進みます。

15 「はい」をクリックします。



16 「OK」をクリックします。



17 「完了」をクリックします。



POINT

希望のメールアドレスが取れなかった場合は

- 手順 17 で「希望したメールアドレスが取れなかった場合はこちら」ボタンが表示されますので、これをクリックします。
- 「ダイヤルアップの接続」ダイアログボックスが表示されたら、『インターネットガイド』の「希望するメールアドレスがとれなかったときは」の手順 2 以降をご覧になり、改めて @nifty のホームページから別のメールアドレスを申し込んでください。

以上で手続きは終了です。

後ほど、弊社からユーザー登録番号と登録内容が送付されます。
@nifty への入会を申し込まれた方には、約 2 週間ほどで「@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書」と、@nifty についての資料が送付されます。

重 要

「@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書」が届いたら、パスワードの発効日をご確認ください

パスワードには、入会手続きのときの「仮パスワード」と、@nifty（アット・ニフティ）ご登録完了通知書に記載されている「正式パスワード」があります。正式パスワードへの移行日は、通知書の「正式パスワード発効日（切替日）」をご確認ください。発効日以降に仮パスワードを入力しても、@nifty に接続することはできません。

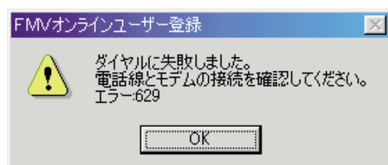
パスワードは、定期的に変更するなどして、他人に知られないよう大切にお取り扱いください。パスワードの変更方法は、後日送付される資料をご覧ください。

POINT

@nifty に入会された方は

『インターネットガイド』には、@niftyに入会された方向けにインターネットの便利な使い方が紹介されています。あわせてご覧ください。

うまく接続できないときは



（これは表示されるメッセージの一例です）

このようなメッセージが表示される場合は、「OK」をクリックし、「FMV オンラインユーザー登録」を終了してから、接続、設定などを確認してください。

オンラインユーザー登録を終了する

1 「キャンセル」をクリックします。

「FMVオンラインユーザー登録は、まだ完了していません。終了しますか？」というメッセージが表示されます。

2 「はい」をクリックします。

オンラインユーザー登録が終了します。

接続、設定を確認する

次の①～③の順に確認してください。

①パソコンと電話線が正しく接続されていない

「電話回線を接続する」（ P.19）をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。ISDN 回線をお使いの方は、TA（ターミナルアダプタ）のマニュアルをご覧になり、正しく接続、設定されているか確認してください。携帯電話や PHS を接続ケーブルを使って接続する方は、お使いの携帯電話または PHS、および接続ケーブルのマニュアルをご覧になり、接続と設定を確認してください。
弊社の接続ケーブルを使用する場合は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「携帯電話や PHS を接続する」をご覧ください。

②回線が混雑している

しばらくしてから、もう一度ユーザー登録をやり直してください。
「ユーザー登録をする」（ P.57）

③ダイヤルの設定が間違っている

『インターネットガイド』の「Q 引っ越ししたので市外局番などを変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

5

第 5 章

FMV を使いこなす

FMV を使いこなすうえでの基本的な操作方法を説明しています。

1 あなたに合ったFMVの始めかた

FMVでは、お客様の目的に合わせていろいろなことができます。ここでは、あなたの利用シーンに合わせたマニュアルを紹介します。
画面で見るマニュアルの使いかたについては、「画面で見るマニュアルの始めかた／終わりかた」（••▶ P.71）をご覧ください。

パソコンを初歩から学びたい

画面で見るマニュアル

わかる！パソコン入門



Windowsの操作方法や、文字入力の練習など、初めての方にピッタリのマニュアルです。

画面で見るマニュアル

用語集

調べたい用語の意味が、すぐに分かります。

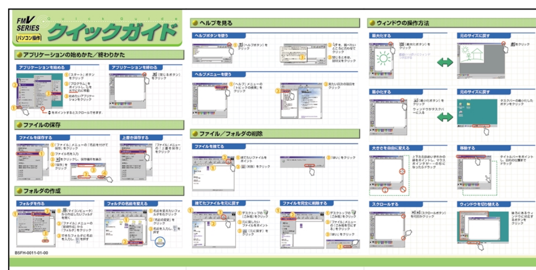
紙のマニュアル

取扱説明書（本書）

本パソコンの基本的な操作方法を説明しています。

紙のマニュアル

クイックガイド

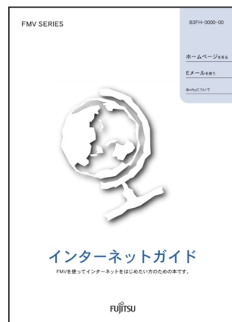


基本操作（『わかる！パソコン入門』の内容）をまとめたシートです。いつでもお手もとに置いてご覧ください。

インターネットを楽しみたい

紙のマニュアル

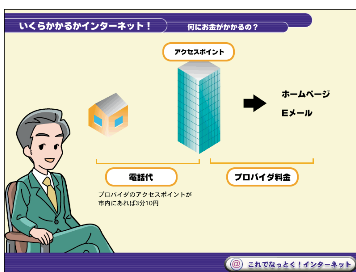
インターネットガイド



@niftyに入会して、インターネットを使いこなしたい人のための本です。インターネットに関するトラブルのQ&Aも載っています。

画面で見るマニュアル

これでなっとく！インターネット

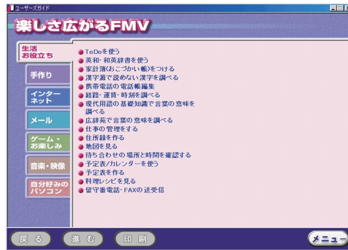


インターネットはやりたいけれど、詳しいことは知らないから不安…という方は、こちらをご覧ください。

アプリケーションを活用したい

画面で見るマニュアル

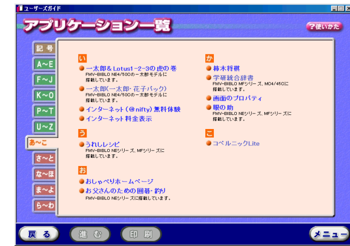
楽しさ広がる FMV



FMV の便利な使いかた、楽しい活用方法など、やりたいことを選んで、説明を見ることができます。

画面で見るマニュアル

アプリケーション一覧

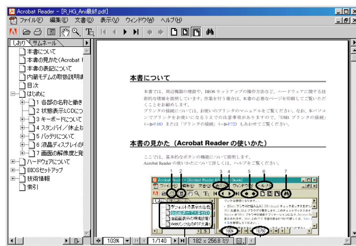


FMV に入っているアプリケーションの一覧です。アプリケーション名から、使いかたを調べることもできます。

周辺機器を使いたい

画面で見るマニュアル

ハードウェアガイド

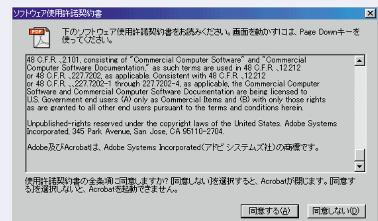


周辺機器の増設や、BIOS セットアップなど、ハードウェアに関する技術的なことを説明しています。「PDF」という種類のマニュアルです。印刷してご覧いただくことをお勧めします。

重 要

初めて PDF マニュアルを開いたとき

次のような画面が表示されます。



「同意する」をクリックします。すると、目的の PDF マニュアルが表示されます。

トラブル時には？

紙のマニュアル

トラブル解決 Q&A



パソコンを使っていて困ったときの解決方法、パソコンをふりだしに戻す方法などを説明しています。

画面で見るマニュアル

Q&A



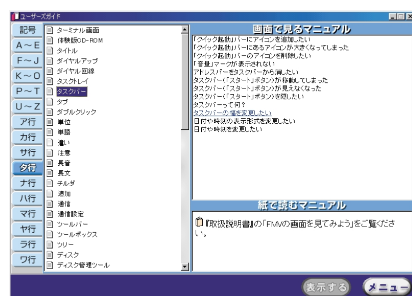
パソコンを使っていて困ったことや疑問に思うことを、Q&A 形式で回答します。

どのマニュアルを見たらいいかわからない

知りたいことがあるけれど、どのマニュアルを見たらいいのかわからない、そんなときのために、マニュアルを探すための索引が用意されています。

画面で見るマニュアル

マニュアル索引



左の欄で知りたい項目をクリックすると、右の欄にその言葉に関係するマニュアルの項目が「画面で見るマニュアル」と「紙で見るマニュアル」に分かれて表示されます。
「画面で見るマニュアル」の欄で知りたい項目をクリックして「表示する」をクリックすると、知りたい項目を説明している画面で見るマニュアルが表示されます。
「紙で見るマニュアル」の欄には、参照先の紙で見るマニュアルが表示されます。

2 画面で見るマニュアルの始めかた／終わりかた

画面で見るマニュアルは、快適なパソコン生活をサポートする親切なマニュアルです。ここでは、画面で見るマニュアルの内容、始めかた、終わりかたを説明します。利用シーンに合わせて、ご活用ください。

これが画面で見るマニュアルです

パソコン入門やインターネットの基礎知識、豊富なアプリケーションの活用法、ハードウェアの増設方法まで、パソコンの画面上でわかりやすく解説しています。始めかたについては次のページをご覧ください。

『ユーザーズガイド』

タイトルをクリックすると、各マニュアルを始めることができます。





わかる！パソコン入門
パソコンは初めてという方のために、パソコン操作の基本をわかりやすく解説しています。



ハードウェアガイド
周辺機器の接続方法や BIOS セットアップなど、ハードウェア情報を PDF 形式でご覧になれます。



これでなっとく！インターネット
インターネットって、いくらお金がかかる？何が便利？そんな疑問にお答えします。



Q&A
パソコンを使っていて困ったこと、疑問に思ったことを手早く調べることができます。



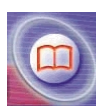
楽しさ広がる FMV
FMVの便利な使いかた、活用方法など、やりたいことを選んで、すぐ操作できます。



用語集
パソコンは初めて、という方のための用語集です。難しい用語もやさしく説明しています。



アプリケーション一覧
FMVに入っているアプリケーションを一覧で紹介します。



マニュアル索引
知りたいことが、どのマニュアルに載っているのかを調べることができます。

始めかた

1　デスクトップの（ユーザーズガイド）をクリックします。

しばらくすると、最初の画面が表示されます。ご覧になりたい項目をクリックしてください。

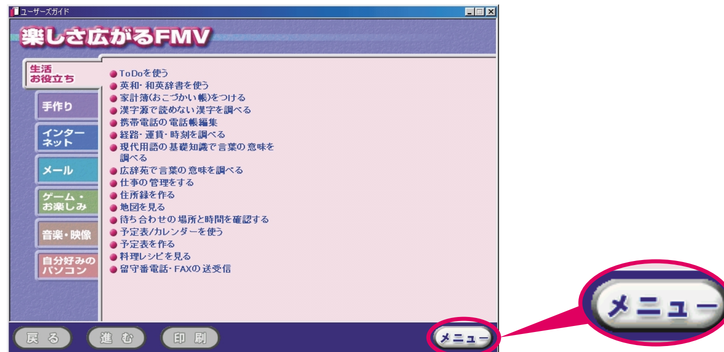


（画面は機種や状況により異なります）

終わりかた

1　各項目の「メニュー」をクリックします。

しばらくすると、『ユーザーズガイド』の最初の画面が表示されます。



POINT

PDF マニュアルの終わりかた

PDF マニュアルが表示されている場合は、ウィンドウの右上の ☒ をクリックします。

2　「終了」をクリックします。

画面が閉じて終了します。



5

FMVを使いこなす

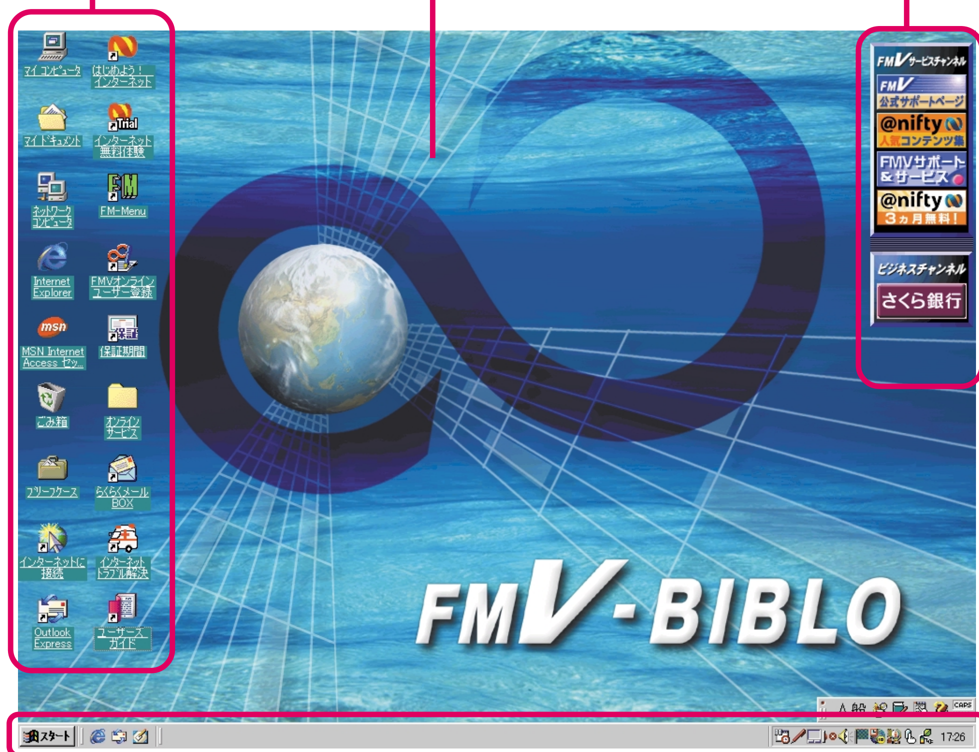
3 FMVの画面を見てみよう

パソコンの画面全体を「デスクトップ」といいます。

デスクトップアイコン ▶ P.75

FMVサービスチャンネル／ビジネスチャンネル ▶ P.79

壁紙 ▶ P.78



タスクバー ▶ P.76

デスクトップアイコン

クリックすると、パソコンの中身を表示したり、ソフトを起動したりします。
ご購入時は、あらかじめ次のようなアイコンが登録されています。



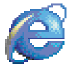
マイコンピュータ
パソコンの中身を表示します。



マイドキュメント
作成した文書や絵などのデータを保存するフォルダです。ここに保存されたデータは、C ドライブの「My Documents」フォルダに保存するように設定されています。



ネットワークコンピュータ
複数のコンピュータを接続している場合に使用します。



Internet Explorer
インターネットに接続し、ホームページを表示します。



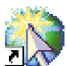
MSN Internet Access セットアップ
Microsoft Network への加入申し込み、接続設定が行えます。



ごみ箱
データを削除するとここに入れられます。



ブリーフケース
他のコンピュータに移動したいファイルなどを整理して保存しておくためのフォルダです。



インターネットに接続
インターネットの接続設定が行えます。



Outlook Express
メールソフトです。



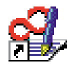
はじめよう！インターネット
@nifty への入会手続き、接続設定が行えます。
▶『インターネットガイド』



インターネット無料体験
インターネットに加入する前に 5 時間無料で体験できます。
「すぐにインターネットを楽しむ」（▶ P.39）



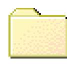
FM-Menu
ソフトを簡単に起動するメニューです。



FMV オンラインユーザー登録
ユーザー登録と@niftyへの入会手続きができます。
「オンラインユーザー登録をしよう」（▶ P.53）



保証期間
お使いのパソコンの保証開始日を表示します。



オンラインサービス
インターネットの加入申し込みソフト集です。



らくらくメール BOX
メールソフトです。
▶『インターネットガイド』



インターネットトラブル解決
インターネットにつながらないというようなときに解決方法を見つけられます。



ユーザーズガイド
画面で見るマニュアルを表示します。
「これが画面で見るマニュアルです」（▶ P.71）

■次のアイコンはモデルごとに異なります。

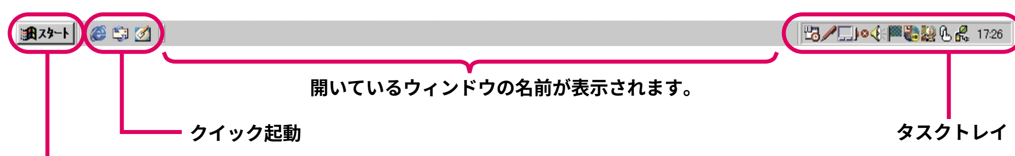


Microsoft Outlook

スケジュール管理ソフトです。

タスクバー

ウィンドウを開くと、ここにウィンドウの名前が表示されます。
ウィンドウを小さくして、しまっておくこともできます。



■クイック起動

よく使うソフトが登録されています。クリックするとソフトが起動します。
新しくソフトを登録することもできます。

クイック起動に表示されるアイコン（ご購入時）



Internet Explorer ブラウザの起動

インターネットに接続し、ホームページを表示します。



Outlook Express の起動

メールソフトを起動します。



デスクトップの表示

デスクトップにあるウィンドウをすべてタスクバーにしまいます（最小化します）。

■タスクトレイ

電源が入っている間中、常に使うソフトが登録されています。

タスクトレイに表示されるアイコン(ご購入時)

アイコンの数や種類、並び順は機種・モデルによって異なります。


タスクスケジューラ
登録したソフトを定期的に起動できます。


日本語入力
日本語入力のオンとオフを切り替えます。オンのときに、日本語を入力できます。


音量
音量を調節します。
「音量を調節する」（▶ P.112）


インターネット料金表示
インターネットへの接続時間や料金などを表示します。
▶『インターネットガイド』


インターネット番号
インターネット番号で簡単にホームページを表示します。
▶『インターネットガイド』


ワンタッチボタン設定
ワンタッチボタンの設定を行います。
▶『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」


BATTERYAID
本パソコンの省電力機能を設定します。



時計
現在時刻が表示されます。マウスポインタを合わせると日付を表示します。

POINT

タスクトレイのソフトを終了する場合

アイコンをクリックまたは右クリックするとメニューが表示されます。「終了」や「閉じる」などのメニューがある場合はクリックしてください。メニューがない場合は、ソフトのマニュアルやヘルプなどを確認してください（終了できないソフトもあります）。

壁紙

デスクトップの背景の絵を壁紙といいます。壁紙は、絵や写真などの画像ファイルを使って、自由に変更できます。
変更のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

■ご購入時の壁紙



■他に用意されている壁紙(ここで紹介しているのは一例です)





■スクリーンセーバー

スクリーンセーバーは、パソコンをしばらく操作しないと起動するソフトです。ディスプレイに画面の文字や絵が焼き付くのを防ぎます。
フラットポイントに触れたり、マウスを動かしたりすると、元の画面に戻ります。
スクリーンセーバーの種類や、起動までの時間は自由に設定できます。
設定のしかたについては、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

FMV サービスチャンネル／ビジネスチャンネル

クリックすると、お役立ちホームページや富士通のサポート情報のご案内を表示します。



■ FMV 公式サポートページ
富士通パソコンホームページ「FM WORLD」とFMVユーザー専用ホームページ「Azby Club」のご案内を表示します。

■ @nifty 人気コンテンツ集
インターネットプロバイダ「@nifty」が提供するサービスのご案内を表示します。

■ FMV サポート＆サービス
富士通のサポート窓口やサービス制度のご案内を表示します。

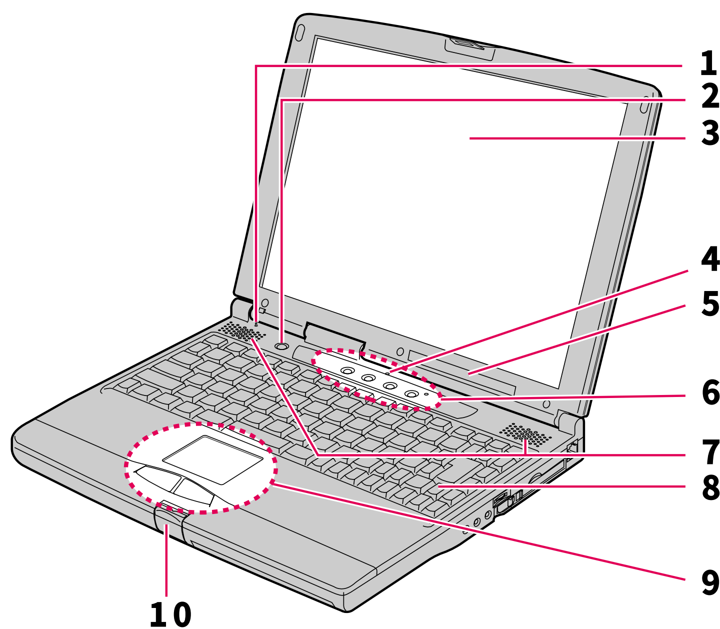
■ @nifty 3ヵ月無料
インターネットプロバイダ「@nifty」のご案内を表示します。

■さくら銀行
インターネットに接続し、さくら銀行のホームページを表示します。

4 各部の名称と働き

ここでは、パソコン本体前面、右側面、左側面、背面、下面、FDDユニット（USB）、状態表示LCD、ワンタッチボタンの各部の名称と働きを説明します。
さらに詳しく知りたい方は、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「はじめに」をご覧ください。

本体前面



1 カバークローズスイッチ

液晶ディスプレイを閉じたときにスタンバイ（一時停止）し、開けたときにレジュームする（スタンバイする前の状態に戻す）ためのスイッチです。
「液晶ディスプレイを閉じる」（P.96）

2 SUS/RES（サスレス） スイッチ

パソコンの電源を入れたり、一時停止するためのスイッチです。
「電源を入れる」（P.89）
「一時停止する」（P.95）

3 液晶ディスプレイ

パソコンの画面を表示します。

4 内蔵マイク

音声（モノラル）を録音するときなどに使います。

5 状態表示 LCD（エルシーディー）

パソコンの状態を表示します。
「状態表示 LCD」（P.86）

6 ワンタッチボタン

アプリケーションを起動したり、新着 E メールを受信したりするボタンです。
「ワンタッチボタン」（P.87）

7 スピーカー

パソコンの音声を出力します。

8 キーボード

文字を入力したり、パソコンに命令を与えたりします。

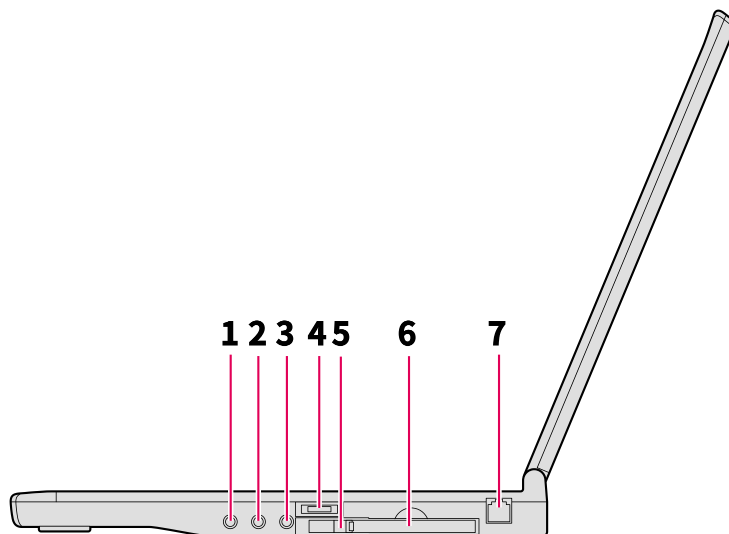
9 フラットポイント

操作面を上下左右になぞることで、マウスポインタを操作できます。操作面の下側と右側をなぞると、スクロールできます。
クリックやドラッグなどについては、『ユーザーズガイド』の「わかる！パソコン入門」をご覧ください。
スクロールについては、「スクロール機能を使う」（P.98）をご覧ください。

10 ラッチ

液晶ディスプレイが不用意に開かないようにロックします。

本体右側面




注意

故　障

・ヘッドホンなどをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

聴力障害

・ヘッドホンなどをしたまま電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

聴力障害

・ヘッドホン・ジャック、ラインイン・ジャック、またはマイクイン・ジャックに接続する場合は、パソコン本体の音量ボリュームを最小にしておいてから接続してください。
接続した機器が破損したり、刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

1　ヘッドホン・ジャック
市販のヘッドホンを接続するための端子です。

2　ラインイン・ジャック／光デジタルオーディオ出力端子
AV 機器などの出力端子と接続するためのアナログ入力端子です。
また、MDプレーヤーなどの光デジタル入力端子と接続するための光デジタル出力端子としても使用します。

3　マイクイン・ジャック
市販のマイクを接続し、音声（モノラル）を録音するための端子です。

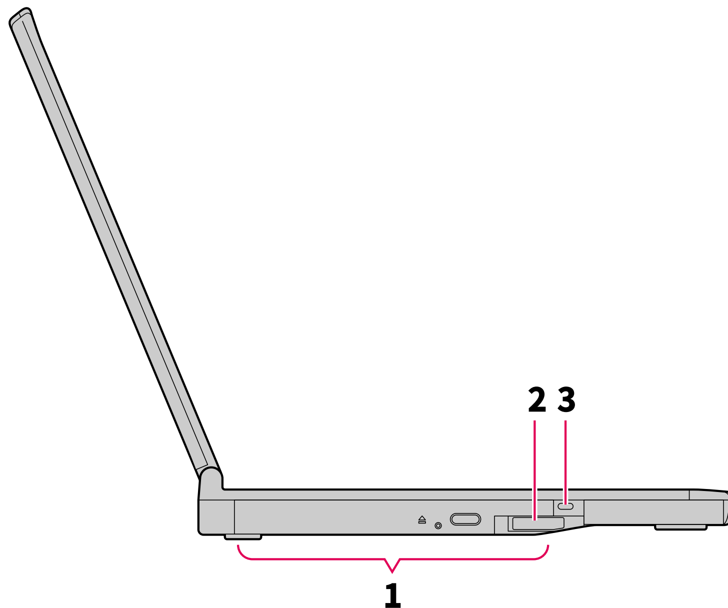
4　音量ボリューム
音量を調節します。
「音量を調節する」（ P.112）

5　PC（ピーシー）カード取り出し／ロックボタン
PCカードを取り出すときに押します。また、セットしたPCカードが不用意に抜けるのを防ぎます。

6　PC（ピーシー）カードスロット
別売の PC カードをセットするためのスロットです。

7　モジュラーコネクタ
インターネットやパソコン通信をするとき、添付のモジュラーケーブルを使って電話回線と接続するためのコネクタです。
「電話回線を接続する」（ P.19）

本体左側面



1 モバイルマルチベイ

ご購入時、MF4/600Rは内蔵CD-R/RWドライブユニット、MF4/45Dは内蔵DVD-ROMドライブユニットが取り付けられています。

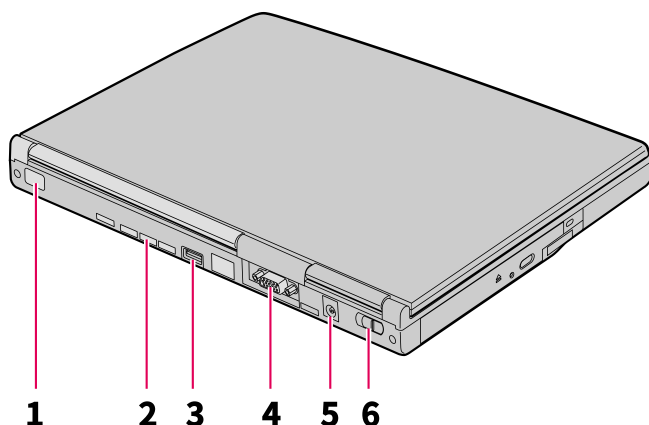
2 モバイルマルチベイユニット取り外しレバー

モバイルマルチベイに取り付けられているユニットを取り外す場合にレバーを起こします。

3 盗難防止用ロック

盗難防止用ケーブルを接続することができます。

本体背面



1　赤外線通信ポート

赤外線通信を行うためのインターフェースです。

2　空冷用ファン

パソコン本体内部の熱を外部に逃がすためのファンです。パソコン本体内部の温度が高くなると、回転します。



故　障



・空冷用ファンの穴はふさがないでください。
パソコン本体内部に熱がこもり、故障の原因となります。

3　USB（ユーエスビー）コネクタ

FDD ユニット（USB）や USB 接続に対応したプリンタなど、USB 規格対応の機器を接続するためのコネクタです。

4　外部ディスプレイコネクタ

別売の CRT ディスプレイなどの外部ディスプレイを接続するためのコネクタです。

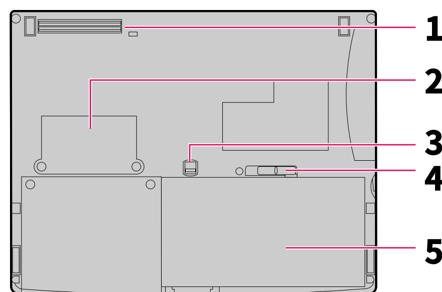
5　DC-IN（ディーシーイン）コネクタ

添付されている AC アダプタでコンセントに接続するためのコネクタです。
「AC アダプタを取り付ける」（▶ P.17）

6　MAIN（メイン）スイッチ

本パソコンの主電源スイッチです。
「電源を入れる／切る」（▶ P.89）

本体下面



1　コネクタボックス接続コネクタ
別売のコネクタボックスを接続するためのコネクタです。

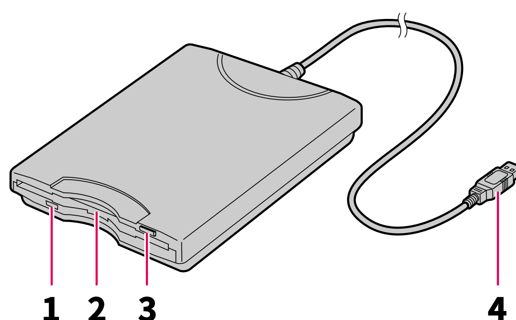
2　拡張 RAM（ラム）モジュールスロット
本パソコンのメモリが取り付けられています。

3　解除ボタン
内蔵バッテリパックロックを解除する場合にスライドさせます。

4　内蔵バッテリパックロック
内蔵バッテリパックを取り付け／取り外しをする場合にスライドさせます。

5　内蔵バッテリパック
内蔵バッテリパックが装着されています。

FDD ユニット（USB）



1　アクセスランプ
フロッピーディスクドライブの動作中に点灯します。

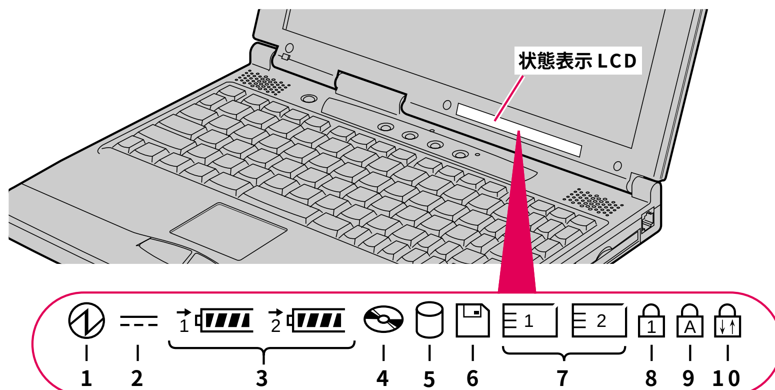
2　フロッピーディスクドライブ
フロッピーディスクにデータを書き込んだり、フロッピーディスクからデータを読み出したりします。

3　フロッピーディスク取り出しボタン
フロッピーディスクを取り出すときに押します。

4　接続コネクタ
USB コネクタに接続します。

状態表示LCD

電源を入れると状態表示LCDにマークが表示されます。
これらのマークは、バッテリの残量など、本パソコンのさまざまな状態を表しています。



1 SUS/RES表示（⏻）

本パソコンで作業ができる状態のときに点灯します。スタンバイ（一時停止）状態のときは点滅します。

「一時停止する」（▶P.95）

2 ACアダプタ表示（⎓）

ACアダプタから電力が供給されているときに点灯します。

3
- **バッテリ装着表示（1、2、▭）**
  バッテリが取り付けられているときに点灯します。
  1は内蔵バッテリ、2は増設バッテリを示しています。
- **バッテリ充電表示（➡）**
  バッテリの充電中に点灯します。
- **バッテリ残量表示（▮▮▮▮）**
  バッテリの残量が表示されます。

4 CDアクセス表示（💿）

CDなどにアクセスしているときに点灯します。

5 ハードディスクアクセス表示（🛢）

内蔵のハードディスクにアクセスしているときに点灯します。

6 フロッピーディスクアクセス表示（💾）

別売のフロッピーディスクユニットにセットしたフロッピーディスクにアクセスしているときに点灯します。FDDユニット（USB）を接続している場合は、フロッピーディスクにアクセスしていても点灯しません。アクセスを確認したい場合は、FDDユニット（USB）のアクセスランプを確認してください。

7 PCカードアクセス表示（1　2）

PCカードにアクセスしているときに点灯します。

8 Num Lock表示（🔒1）

テンキーモードになっているときに点灯します。NumLkを押して、テンキーモードの設定と解除を切り替えます。

9 Caps Lock表示（🔒A）

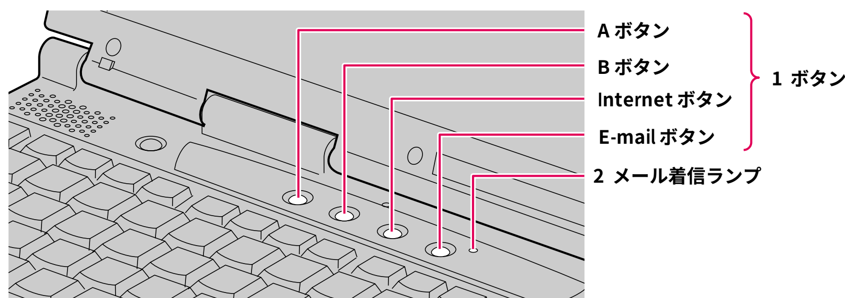
英大文字固定モード（英字を大文字で入力する状態）になっているときに点灯します。

10 Scroll Lock表示（🔒↓↑）

Fnを押しながらScr Lkを押して、画面がスクロールしないように設定したときに点灯します。

ワンタッチボタン

ワンタッチボタンを押すだけでアプリケーションを起動したり、新着Eメールをチェックしたりできます。



1 ボタン

アプリケーションを起動したり、新着 E メールを受信したりできます。
また、各ボタンには次のアプリケーションが設定されています。

- A ボタン
  インターネット無料体験
  「すぐにインターネットを楽しむ」（ P.39）
- B ボタン
  Office2000 personal モデルは、ワープロ ワープロのマニュアル
  ワープロなしモデルは、FM 手帳
- Internet ボタン
  Internet Explorer（ブラウザ）
- E-mail ボタン
  らくらくメール BOX（メールソフト） 『インターネットガイド』

各ボタンに割り当てられているアプリケーションを変更したい場合は、『ユーザーズガイド』の「楽しさ広がる FMV」をご覧ください。

2 メール着信ランプ

E-mail ボタンを押したとき、新着 E メールがある場合は点滅します。
受信した E メールがサーバーに残っている場合は、新着 E メールがなくても点滅します。新着 E メールがないときにメール着信ランプが点滅しないようにするときは、E メールをサーバーに残さないように、メールソフトで設定してください。
メールソフト「らくらくメール BOX」の設定については、『インターネットガイド』の「E メールを使う」をご覧ください。

重 要

次のときはワンタッチボタンが使えません

- Windows98 が起動していて、ワンタッチボタン設定を起動していないとき
  『ユーザーズガイド』の「アプリケーション一覧」の「ワンタッチボタン設定」
- MAIN スイッチを切っている（○側にスライドしている）とき

ワンタッチボタンを押しても反応がないときは

アプリケーションの起動が始まったことが確認できるまで、しっかり押してください。

「ワンタッチボタン設定」を削除してしまった場合は

ワンタッチボタンの設定などを行う「ワンタッチボタン設定」を誤って削除した場合、Windows98 を起動したときにワンタッチボタンを使用できなくなります。ワンタッチボタンを使用するためには、「ワンタッチボタン設定」を再インストールしてください。再インストールする場合は、必ず『トラブル解決 Q&A』の「アプリケーションのインストールと削除」をご覧ください。正しい操作で再インストールしないと、「ワンタッチボタン設定」が誤動作することがあります。

Windows98 を終了またはスタンバイしているとき

- E-mail ボタンを押すと、新着 E メールをチェックします。
  新着 E メールがあるときは、メールソフトが起動し、新着 E メールを受信します。
  新着 E メールがないときは、自動的に Windows98 を終了またはスタンバイし、元の状態に戻ります。
- Windows98 の終了時にボタンを有効にするには、「ワンタッチボタン設定」で「電源が切れているときでも、このボタンを有効にする」をクリックして☐を☑にしてください。
- スタンバイ時にボタンを有効にするには、「ワンタッチボタン設定」で「スタンバイ状態のときでも、このボタンを有効にする」をクリックし、☐を☑にしてください。

5 電源を入れる／切る

とても重要なので正しい方法を覚えてください。


注意

けが


・フロッピーディスクを取り出す場合には、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

電源を入れる


重要

電源を入れるときの注意

- 電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。再度電源を入れる場合は、10秒以上待ってから電源を入れてください。
- 電源が入っている状態で、持ち運んだり、衝撃を与えたりしないでください。
- 本パソコンを長時間お使いになる場合は、必ず AC アダプタを取り付けてください。

バッテリで使うときの注意

以下の場合は、バッテリが充電されていないことがあります。バッテリ残量を確認し、必要に応じてバッテリを充電してください。

- 本パソコンをご購入のとき
- 約 1ヵ月以上充電していないとき

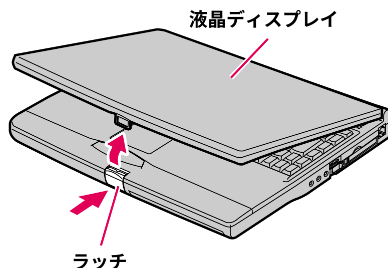
詳しくは、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「バッテリについて」をご覧ください。

1　AC アダプタを取り付けます。

「AC アダプタを取り付ける」（▶ P.17）

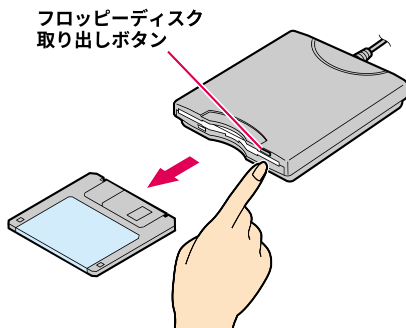
2　液晶ディスプレイを開きます。

前面のラッチを押してロックを外し、パソコン本体に手を添えて液晶ディスプレイを持ち上げます。



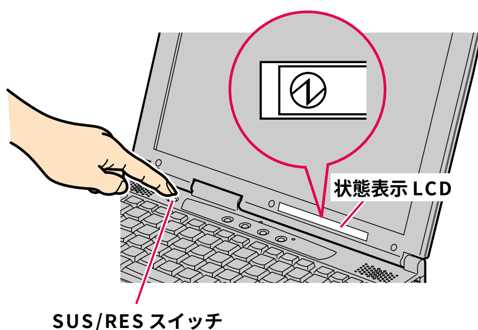
3 FDD ユニット（USB）に、フロッピーディスクがセットされていないことを確認します。

セットされている場合は、フロッピーディスク取り出しボタンを押して取り出します。



4 SUS/RES スイッチを押します。

状態表示 LCD にが表示されます。そのまま、しばらくお待ちください。



重 要

SUS/RES スイッチは 4 秒以上押さないでください

SUS/RES スイッチを 4 秒以上押し続けると、本パソコンの電源が切れ、作成中のデータが失われることがあります。

次の画面が表示されるまでお待ちください



5　このような画面が表示されたことを確認します。



（画面は機種や状況により異なります）

重 要

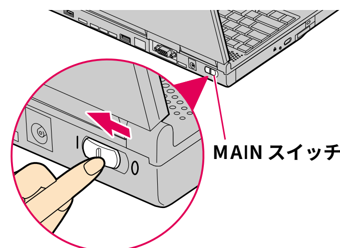
液晶ディスプレイを閉じないでください

本パソコンを使用している際、「電源の管理のプロパティ」ダイアログボックスの「詳細」タブで「ポータブルコンピュータを閉じたとき」の設定を「なし」に設定した場合は、本パソコンの液晶ディスプレイを閉じないでください。

POINT

MAIN スイッチを切っているとき

MAINスイッチを切っている（○側にスライドしている）ときは、MAIN スイッチを｜側にスライドして電源を入れてください。



Windows98 が起動しないとき

電源を入れても Windows98 が起動しないときは、次の点を確認してください。

- AC アダプタを取り付けているとき
  AC アダプタが正しく取り付けられているかを確認してください。
  「AC アダプタを取り付ける」（▶ P.17）
- バッテリで使うとき
  バッテリの残量が十分にあるかを確認してください。

以上の点を確認しても Windows98 が起動しない場合は、本パソコンが故障している可能性があります。弊社パーソナルエコーセンター、FM インフォメーションサービス、またはご購入元にご連絡ください。

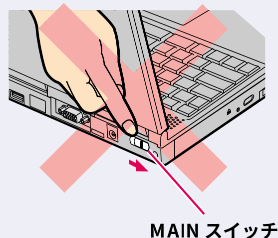
▶『トラブル解決 Q&A』の「それでも解決できないときは」

電源を切る

重 要

電源を切るときの注意

・状態表示LCDに⏻（SUS/RES表示）が点灯または点滅しているときは、MAIN スイッチを○側にスライドしないでください。
・必ず、以下の手順でWindowsの終了処理を行ってください。Windows の終了処理を行うと、自動的に電源が切れます。
・電源を切る前に、フロッピーディスクや CD を取り出してください。
「フロッピーディスクを取り出す」（▶ P.102）
「ディスクを取り出す」（▶ P.110）



1 それまで行っていた作業を終了します。

必要に応じて作業中のデータを保存し、アプリケーションを終了してください。

2 状態表示LCDの⛁やFDDユニット（USB)のアクセスランプが点灯していないことを確認します。

3 「スタート」ボタンをクリックします。

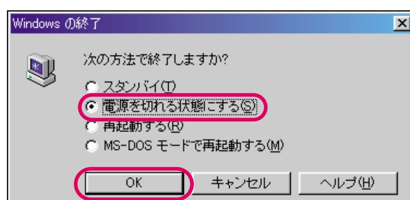


（これ以降の画面は、機種や状況により異なります）

4 「Windows の終了」をクリックします。



5 「電源を切れる状態にする」をクリックし、「OK」をクリックします。



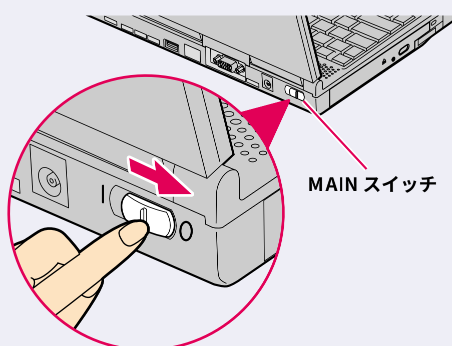
しばらくすると、状態表示 LCD の⏻が消え、電源が自動的に切れます。

重要

次のときはMAINスイッチを切って（○側にスライドして）ください

- パソコン本体を持ち運ぶとき
- 周辺機器の取り付けや取り外しをするとき
- バッテリ残量が気になるときや節電したいとき
- 本パソコンを長い間使わないとき

MAIN スイッチを切っているときは、ワンタッチボタンが使えません。



AC アダプタを取り外す場合

本パソコンを使っている途中で AC アダプタを取り外すときは、バッテリが充電されているか確認してください。
詳細は『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「残量を確認する」をご覧ください。

次の場合は必ず AC アダプタを取り外してください

- 周辺機器の取り付けや取り外しを行うとき
- 本パソコンを長期間使わないとき

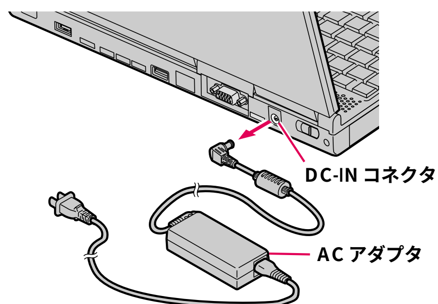
POINT

電源が切れない場合は

使用中のアプリケーションが動かなくなり、電源が切れない場合は、Ctrl と Alt を押しながら Delete を押して、アプリケーションを強制終了してください。詳しくは、『トラブル解決 Q&A』の「アプリケーションの操作中に動かなくなった」をご覧ください。
強制終了もできない場合は、パソコン本体背面のMAINスイッチを○側へスライドさせて、強制的に電源を切ってください。

6　AC アダプタをコンセントから抜きます。

7　AC アダプタを DC-IN コネクタから取り外します。



POINT

続けてバッテリを充電するとき

電源を切ったあとに AC アダプタを取り外す必要はありません。

6 一時停止する

パソコンを使っている途中で、作業を中断したい場合は、一時停止（スタンバイ）すると便利です。

スタンバイ機能を使う

スタンバイとは、作業している状態をメモリに保存し、パソコンの動作を一時停止させることです。この機能を利用すると、アプリケーション使用中でも、メモリに保存されたデータなどがそのままの状態で本パソコンを一時停止して節電することができます。中断した作業を再開すると、スタンバイする前の状態に戻ります。

重 要

スタンバイについての注意

- スタンバイ中は、MAIN スイッチを○側へスライドして電源を切らないでください。
- AC アダプタを取り付けていない場合、新品のバッテリを満充電にした状態で、約 1 日スタンバイできます。
- パソコンが何かの操作を処理している最中および処理完了直後は、スタンバイさせないでください。
- スタンバイ中にバッテリが切れると、作業中のデータはすべて失われてしまいます。バッテリでパソコンを使っているときにスタンバイする場合には、バッテリ残量に十分注意してください。長い時間本パソコンを使用しない場合は、データを保存してからパソコン本体の電源を切ってください。

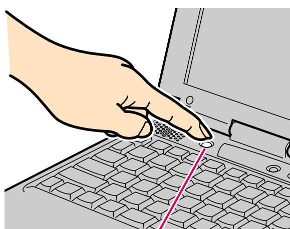
作業を中断する（スタンバイ）

スタンバイするには、SUS/RESスイッチを使う方法や、液晶ディスプレイを閉じる方法などがあります。

SUS/RES スイッチを使う

1 状態表示 LCD の や FDD ユニット（USB）のアクセスランプが点灯していないことを確認し、SUS/RES スイッチを押します。

しばらくすると状態表示 LCD に が点滅し、液晶ディスプレイの表示が消えます。



重 要

SUS/RES スイッチは 4 秒以上押さないでください

SUS/RES スイッチを 4 秒以上押し続けると、本パソコンの電源が切れ、作成中のデータが失われることがあります。

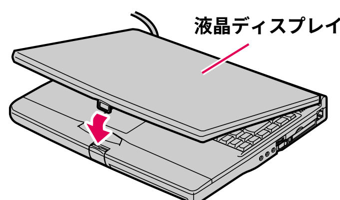
液晶ディスプレイを閉じる

重 要

液晶ディスプレイを閉じてスタンバイするときの注意

Windows98 の終了処理中は、液晶ディスプレイを閉じないでください。

1 状態表示 LCD の や FDD ユニット（USB）のアクセスランプが点灯していないことを確認し、液晶ディスプレイを閉じます。



中断した作業を再開する

一時停止しているパソコンの動作を元の状態に戻すことを「レジューム」といいます。レジュームするには、SUS/RES スイッチを使う方法や液晶ディスプレイを開く方法などがあります。

重 要

レジュームするときの注意

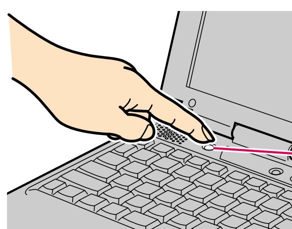
スタンバイした直後にレジュームしないでください。レジュームするときは、10 秒以上待ってください。

液晶ディスプレイを開いているとき

1 **状態表示 LCD に⏻が点滅していることを確認します。**

2 **SUS/RES スイッチを押します。**

状態表示LCDの⏻が点滅から点灯に変わり、しばらくすると中断する前の画面が表示されます。



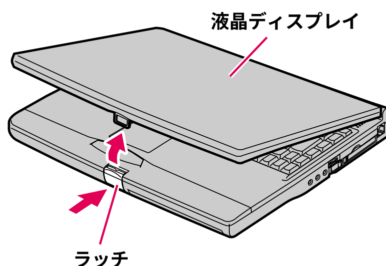
重 要

SUS/RES スイッチは 4 秒以上押さないでください

SUS/RES スイッチを 4 秒以上押し続けると、本パソコンの電源が切れ、作成中のデータが失われることがあります。

液晶ディスプレイを閉じてスタンバイしたとき

1 **液晶ディスプレイを開きます。**



5 FMVを使いこなす

7 スクロール機能を使う

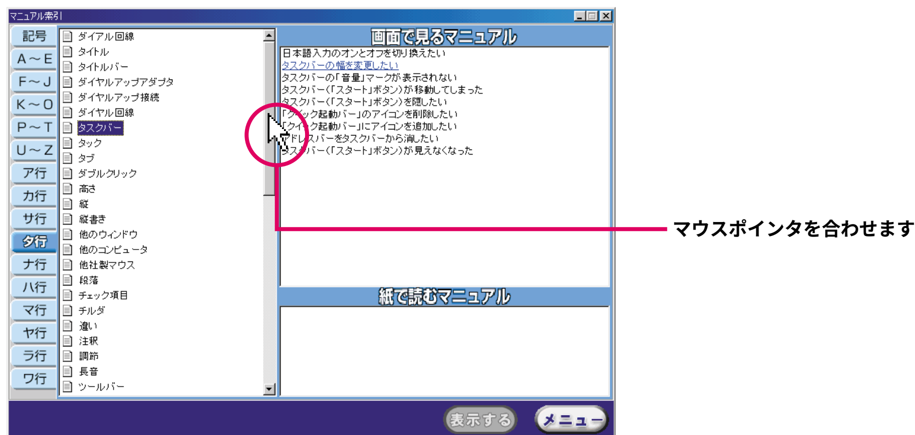
フラットポイントの操作面を使って、簡単に画面をスクロールすることができます。

スクロールさせる

1　見たい情報が表示されている領域（ウィンドウの中）をクリックします。

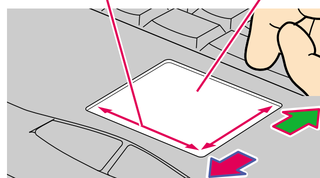
スクロールする領域が確定します。

2　ウィンドウの中にマウスポインタを合わせます。



3　フラットポイントの右端部分や下部分をなぞります。

ウィンドウの中の表示がスクロールしていきます。



8 フロッピーディスクを使う

フロッピーディスクドライブは、フロッピーディスクにデータを保存したり、フロッピーディスクからデータを読み出したりするための装置です。
ここでは、フロッピーディスクのセットのしかたや取り出しかたなどについて説明します。



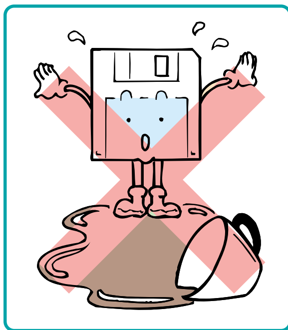
注意



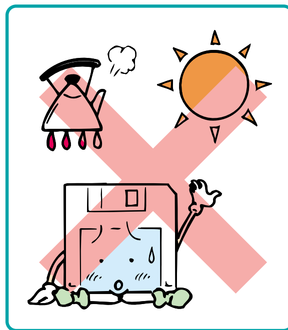
・フロッピーディスクをセットまたは取り出す場合には、フロッピーディスクドライブの差し込み口に指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

フロッピーディスクを使うときの注意

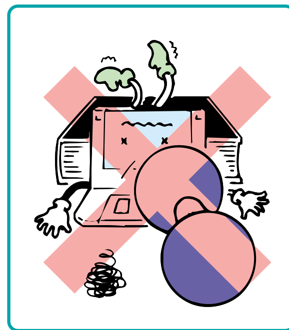
フロッピーディスクをお使いの場合に、誤った使いかたをすると、データの読み書きができなくなることがあります。フロッピーディスクをお使いになるときは、次の点にご注意ください。



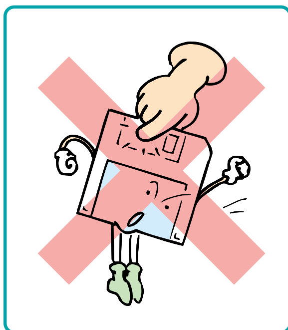
コーヒーなどの液体をかけないでください。



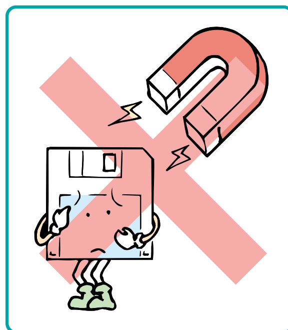
湿度の高い場所や直射日光の当たる場所には置かないでください。



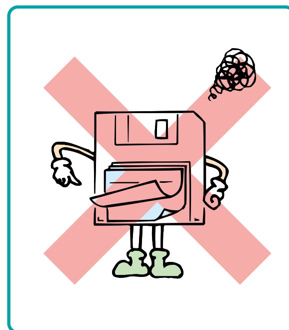
曲げたり、重い物をのせたりしないでください。



シャッタを開いて、中のディスク面に絶対に触れないでください。



磁石など磁気を帯びたものを近づけないでください。



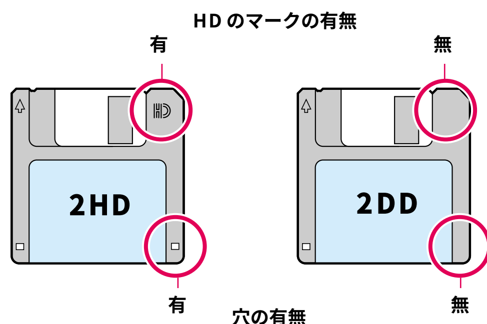
ラベルを重ねて貼らないでください。
ドライブから取り出せなくなる原因となります。

使えるフロッピーディスク

本パソコンのFDDユニット（USB）は、3モードドライブです。次のような種類、記憶容量のフロッピーディスクが使えます。

- **2HD**
  1.44MB、1.2MBの記憶容量のものです。
- **2DD**
  2HD（1.44MB）の半分の、720KBの記憶容量のものです。

上記の2種類のフロッピーディスクの外見は、下図のような違いがあります。



フロッピーディスクをご購入の場合には、「DOS/V用フォーマット済」と書かれたものをご購入ください。
フロッピーディスクをフォーマットした環境（メーカー、機種、ソフトウェア）が違うと、データを読み出せないなど、正しくお使いになれないことがあります。本パソコンでは、OASYS文書フロッピィはお使いになれません。
なお、本パソコンでは1.2MBにフォーマットすることはできません。フロッピーディスクのフォーマット方法については、『ユーザーズガイド』の「Q&A」をご覧ください。

FDD ユニット（USB）を取り付ける

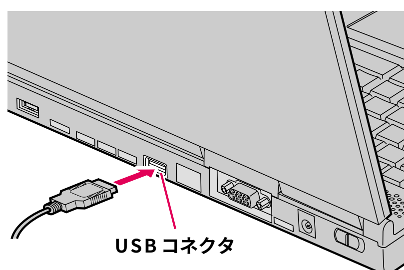
重 要

FDD ユニット（USB）取り扱い上の注意

FDD ユニット（USB）は、AC アダプタや外部ディスプレイなど、磁界を発生する機器から離して使用してください。

1 **FDD ユニット（USB）の接続ケーブルを、パソコン本体の背面にある USB コネクタに接続します。**

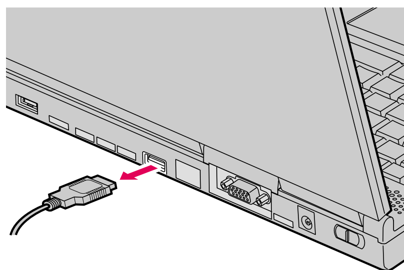
コネクタどうしの形が合うように向きを合わせて、カチッと止まるまで、まっすぐに差し込みます。



FDD ユニット（USB）を取り外す

1 **FDD ユニット（USB）のコネクタを取り外します。**

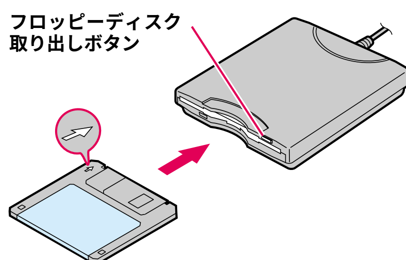
まっすぐに引き抜きます。



フロッピーディスクをセットする

1　フロッピーディスクをセットします。

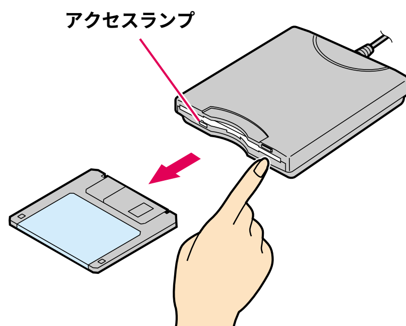
矢印のある面を上向きにして、フロッピーディスク取り出しボタンが「カシャ」と飛び出るまで押し込んでください。



フロッピーディスクを取り出す

1　アクセスランプが点灯していないことを確認し、フロッピーディスク取り出しボタンを押します。

フロッピーディスクが少し飛び出します。



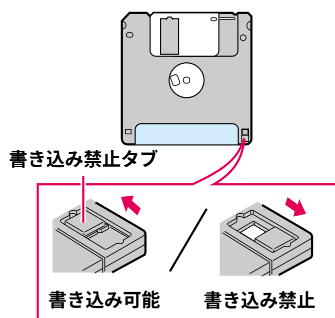
重 要

フロッピーディスクを取り出すときの注意

アクセスランプが点灯しているときにフロッピーディスクを取り出すと、フロッピーディスク内のデータが壊れるおそれがあります。

フロッピーディスクのデータを守るには

フロッピーディスクに保存してある情報を誤って消さないようにするには、フロッピーディスクの書き込み禁止タブをスライドさせ、穴があいた状態（書き込み禁止の状態）にします。
再び情報を書き込みたい場合は、書き込み禁止タブをスライドさせ、穴が閉じた状態にします。



9 CD/DVDを使う

ここでは、CD/DVDを使うときの注意や、CD/DVDのセット／取り出し方法を説明します。
MF4/600RにはCD-R/RWドライブが、MF4/45DにはDVD-ROMドライブが取り付けられています。

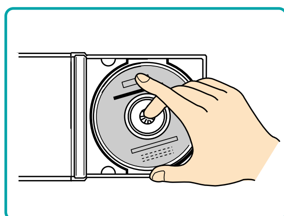

注意

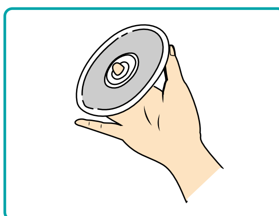

けが

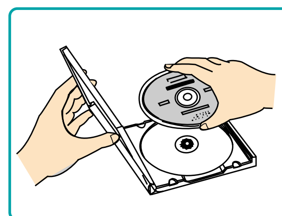
・CD/DVDをセットまたは取り出す場合は、トレーに指などを入れないでください。
けがの原因となることがあります。

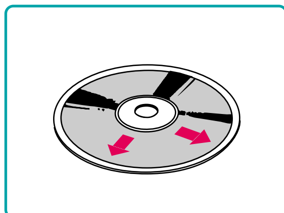
CD/DVDを使うときの注意

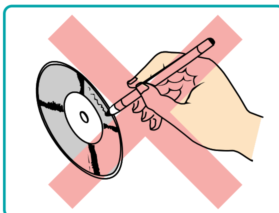
CD-ROMや音楽CD（以下、まとめてCDと呼びます）、DVD-ROMやDVD-VIDEO（以下、まとめてDVDと呼びます）をお使いになる場合は、次の点にご注意ください。

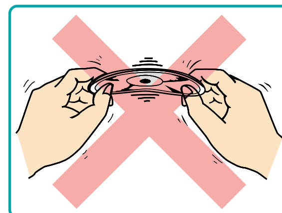

ケースからCD/DVDを取り出すときは、ケースの中央を押しながら取り出してください。

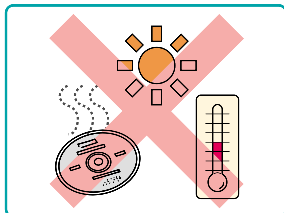

データ面（裏面）に触れないように、CD/DVDのふちを持つようにしてください。

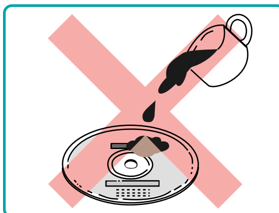

使わないときは、ケースに入れて保管してください。

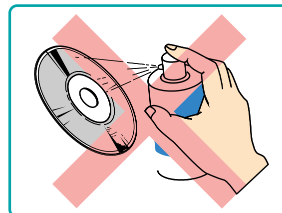

汚れたり水滴がついたりしたときは、乾いた柔らかい布で、中央から外側へ向かって拭いてから、自然乾燥させてください。
ヘアードライヤーなどで無理に乾燥させないでください。


ラベルを貼ったり、ボールペンや鉛筆などで字を書いたりしないでください。また、傷をつけたりしないでください。


曲げたり、重い物をのせたりしないでください。


高温・低温の場所に保管しないでください。


コーヒーなどの液体をかけないでください。


ベンジン、シンナー、水、レコードスプレー、静電気防止剤、シリコンクロスなどで拭かないでください。

使えるディスク

■使える CD

本パソコンでは、以下の CD がご利用になれます。

・CD-ROM　：プログラムなどパソコンで見るための情報が入った CD です。
・音楽 CD　：音楽が記録されているCDのことです。パソコンの世界では、CD-ROM と区別するために音楽 CD と呼んでいます。
・ビデオ CD ：音声と動画が記録された CD です。
・フォト CD ：写真を記録したCDです。市販のものだけでなく、自分で撮った写真のネガを写真屋さんなどでフォト CD にしてもらうこともできます。

■使える CD-R や CD-RW

CD-R/RW ドライブを内蔵している MF4/600R では、以下の CD-R や CD-RW を使用することができます。

・CD-R　　：データの書き込みが可能な CD です。大切なデータのバックアップをとったりするときに便利です。
・CD-RW　：繰り返しデータの書き込みや消去が行える CD です。

CD-R および CD-RW は、以下のディスクの使用を推奨します。

CD-R	
富士通サプライ品	CD-R74（74分）0241220
太陽誘電	CD-R74／670T
三井化学	GOLD-74

CD-RW	
富士通サプライ品	CD-RW74／0241410
リコー	CD-RW TYPE 74
三菱化学	RW74Q1

富士通サプライ品は、富士通コワーコ株式会社の取り扱い品です。
　お問い合わせ：03-3342-5375

■使える DVD

DVD-ROM ドライブを内蔵している MF4/45D では、以下の DVD を使用することができます。

・DVD-ROM：プログラムなどパソコンで見るための情報が入った DVD です。
・DVD-VIDEO：音声や画像が記録されている DVD です。
　・片面一層／片面二層／両面一層でデータが記録されているもの。
　・記録されている地域（リージョン）コードが次のもの。
　　・［2］の DVD
　　・［ALL］と書かれている DVD
　　・［2］が含まれていてさらに他の数字が書かれている DVD

POINT

本パソコンのDVD-ROMドライブの地域コードは2です

本パソコンのDVD-ROMドライブの地域（リージョン）コードは2です。国ごとに割り当てられて地域コードがディスクに表示されている場合には、ディスクとこのパソコンのDVD-ROMドライブの地域コードが一致しないと、お使いになれない場合があります。

DVDのコピープロテクト

DVDの種類によっては、著作権保護のため、コピープロテクトがかかっている場合があります。本パソコンのDVD-ROMドライブでは、著作権保護として、デスクランブル機能および相互認証（Authentication）機能が用意されています。著作権を保護されたデータなどをコピーして再生を行っても、相互認証エラー（Authentication Error）となり、再生できません。

CD-R/CD-RWを使うときの注意（MF4/600Rのみ）

・状態表示LCDにが表示されているときは、振動や衝撃を与えないでください。
・Windows98のCDの自動起動が有効に設定されていると、正しく書き込みができないライタアプリケーションがあります。アプリケーションの指示に従って、Windows98のCDの自動起動機能を設定してください。
Easy CD CreatorおよびDirectCDをお使いの場合は、CDの自動起動機能は有効のままでご使用ください。
・CD-RやCD-RWに書き込み中は、パソコン本体の電源を切ったり、リセットしたり、EJECTボタンを押したりしないでください。また、Ctrl とAlt を押しながらDelete を押す操作もしないでください。
・書き込み中にCD-RやCD-RWのディスク面に傷を検出した場合、書き込みを中断することがあります。
・CD-RやCD-RWに書き込みを行うときは、「コントロールパネル」ウィンドウの「電源の管理」をクリックし、「システムスタンバイ」を「なし」にしてください。
・CD-RやCD-RWへの書き込みには、多くの電力を使用します。ACアダプタを取り付けてお使いください。
・CD-RやCD-RWをセットすると、自動的にDirectCDが起動することがあります。DirectCDを使用しないときは、終了してください。
・CD-RやCD-RWに書き込み中は、他のアプリケーションを起動しないでください。他のアプリケーションを起動している場合は、そのアプリケーションを終了させてください。

POINT

CD-R/RWへデータを書き込むには

CD-R/RWへデータを書き込むには、『ユーザーズガイド』の「楽しさ広がるFMV」をご覧ください。

DVD を使うときの注意（MF4/45D のみ）

- 状態表示 LCD にが表示されているときは、振動や衝撃を与えないでください。
- 本パソコンには、DVD再生アプリケーションとしてWinDVDがインストールされています。ほかのDVD再生アプリケーションを同時にインストールすることはできません。ほかのDVD再生アプリケーションを同時にインストールした場合、WinDVDの動作を保証しません。
- 地域コードの設定は 4 回までです。4 回変更すると、以降は地域コードの変更はできません。
- 本パソコンには、DVD 再生時のドルビーデジタル（AC-3）および DTS 対応アンプ等のオーディオ機器等へのデジタル音声出力はできません。
- DVD を再生する場合、画面の解像度を「800 × 600」に、発色数を「256 色」に設定してください。設定の方法について詳しくは『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「解像度や発色数を変更する」をご覧ください。

POINT

DVD を再生するには

DVD を再生するには、『ユーザーズガイド』の「楽しさ広がる FMV」と、「ハードウェアガイド」の「WinDVD について」をご覧ください。

ディスクをセットする

重 要

ACアダプタを取り付けてください

CDに頻繁にアクセスしたり、DVDをお使いになる場合は、必ずACアダプタを取り付けてください。
「ACアダプタを取り付ける」（ P.17）

ディスクをセットするときの注意

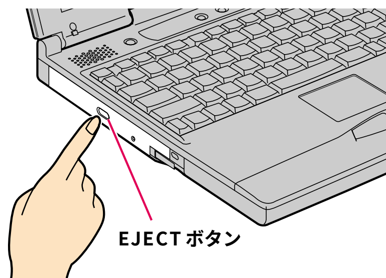
トレー中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとはめ込んでください。
きちんとはめ込まないと、ディスクがドライブ内部で外れて、トレーやドライブの内部、およびディスクを破損する原因となることがあります。

セットすると自動で始まるディスクを使用しているときは、パソコン本体をスタンバイさせないでください

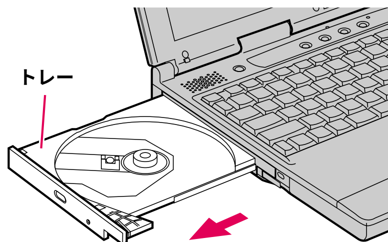
セットすると自動で始まるディスクを使用しているときにパソコン本体をスタンバイ（一時停止）させると、レジューム時（スタンバイする前の状態に戻したとき）にディスクが二重に起動してしまい、誤動作の原因となります。二重に起動してしまった場合は、ディスクのアプリケーションを一度すべて終了し、ディスクをセットし直してください。

1 **EJECTボタンを押します。**

トレーが少し飛び出します。



2 **トレーを静かに引き出します。**



POINT

トレーが出ないとき

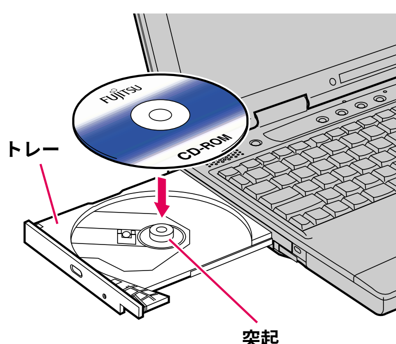
MAIN スイッチを切っている（○側にスライドしている）ときは、MAIN スイッチを｜側にスライドして電源を入れてください。

状態表示 LCD に が点滅しているとき

が点滅中に EJECT ボタンを押してもかまいません。
点滅は止めることもできます。（CD アクセス表示）の点滅を止める方法については、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」をご覧ください。

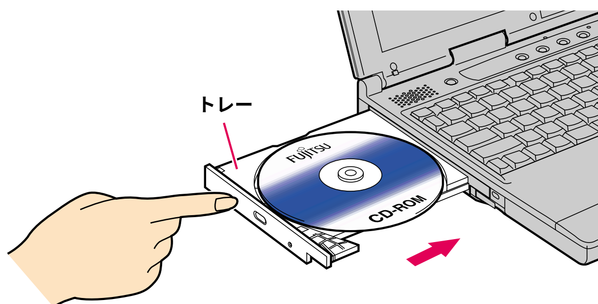
3 トレーを支えながら、ディスクをセットします。

ディスクのレーベル面を上にして、トレー中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとはめ込んでください。きちんとはめ込まないと、ディスクが取り出せなくなることがあります。



4 トレーを静かに押し込みます。

ディスクをセットしてから、本パソコンで使えるようになるまで、約10秒かかります。



POINT

マルチセッションディスクについて

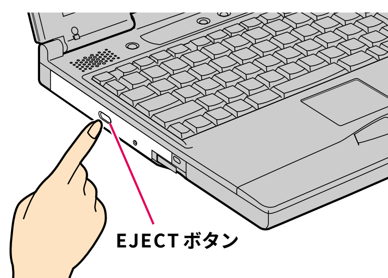
マルチセッションディスクをお使いのときは、通常の CD をお使いになるときと比べ、セットしてから使用可能となるまで、多少時間がかかることがあります。

ディスクを取り出す

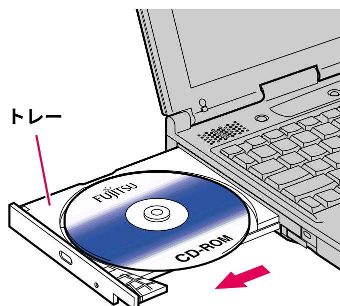
1　ディスクを利用しているアプリケーションがあれば終了します。

2　EJECT ボタンを押します。

トレーが少し飛び出します。



3　トレーを静かに引き出します。



POINT

トレーが出ないとき

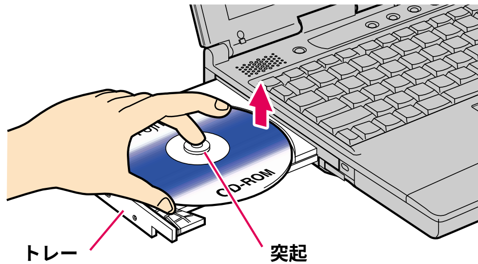
MAIN スイッチを切っている（○側にスライドしている）ときは、MAIN スイッチを｜側にスライドして電源を入れてください。

状態表示 LCD に が点滅しているとき

が点滅中に EJECT ボタンを押してもかまいません。
点滅は止めることもできます。（CD アクセス表示）の点滅を止める方法については、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」をご覧ください。

4 トレーを手で支えながらディスクを取り出します。

トレー中央の突起を押さえながら、ディスクのふちを持ち上げてください。



5 トレーを静かに押し込みます。

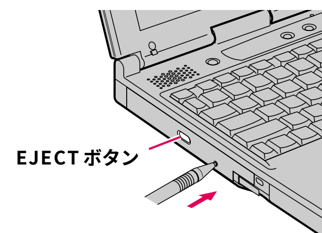
POINT

ディスクが取り出せなくなったとき

① デスクトップの (マイコンピュータ) をクリックします。
②「マイコンピュータ」ウィンドウの にマウスポインタを合わせます。
③ フラットポイントの右ボタンを 1 回押します。
④「取り出し」をクリックします。
　トレーが少し飛び出します。
⑤ トレーを静かに引き出し、ディスクを取り出します。

上記の方法で取り出せないときは、次の方法で取り出します。

① パソコン本体の電源を切ります。
　「電源を切る」（ P.92）
② EJECT ボタンの右側にある穴に、ボールペンの先などを差し込みます。
　トレーが少し飛び出します。
③ トレーを静かに引き出し、ディスクを取り出します。

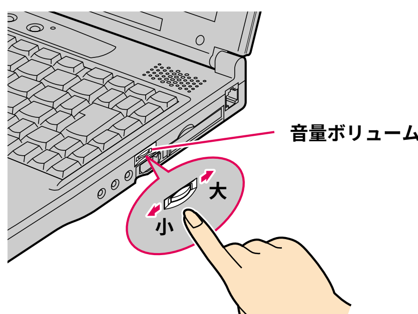


10 音量を調節する

音量を調節するには、パソコン本体の「音量ボリューム」で調節する方法と、画面に「音量つまみ」を表示させて調節する方法の 2 種類があります。
それぞれの音量調節は相互に関係しています。音量ボリュームでは、音量つまみで設定した音量を最大音量とし、その範囲で音を大きくしたり、小さくしたりできます。
ここでは以下のことを説明します。

音量ボリュームで調節する

1 音量ボリュームを回して適当な音量に調節します。



POINT

ハウリング（キーンと音がなること）が起きたとき

マイクをお使いのときに音量ボリュームを上げすぎると、スピーカーとマイクの間でハウリングが起きる場合があります。音量を小さくするか、ヘッドホンあるいは外付けマイクを使用してください。
また、マイクを使用していないときは、次の手順でマイクを「ミュート」（消音）にしてください。

① タスクバーの（音量）をダブルクリックします。
② 表示された「Volume Control」ダイアログボックスの「オプション」メニューの「プロパティ」をクリックし、「再生」がになっていることを確認します。
③「表示するコントロール」の「Microphone」をにし、「OK」をクリックし、「Microphone」の「ミュート」をにします。
④「Volume Control」ダイアログボックスのをクリックします。

スピーカーの確認

音量ボリューム、または音量つまみで音量を調節しても音が出ない場合は、スピーカーの状態を確認してください。Fn を押しながら F3 を押すと、スピーカーの ON と OFF が切り替わります。ピーと音がした場合はスピーカーが ON、音がしない場合はスピーカーが OFF になります。

音量が足りない場合は

音量ボリュームを最大にしても音量が足りない場合は、音量つまみを上げてください。
「画面の音量つまみを使う」（ ▶ P.113）

画面の音量つまみを使う

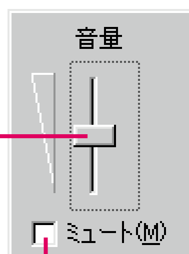
音量ボリュームで調節しても、音が大きすぎたり、小さすぎる場合は、音量つまみで調節します。

1 タスクバーの（音量）をクリックします。

音量を調節する画面が表示されます。



2 音量つまみを上下にドラッグして、適切な音量に調節します。



音声つまみ
下にドラッグすると音が小さく、上にドラッグすると音が大きくなります。

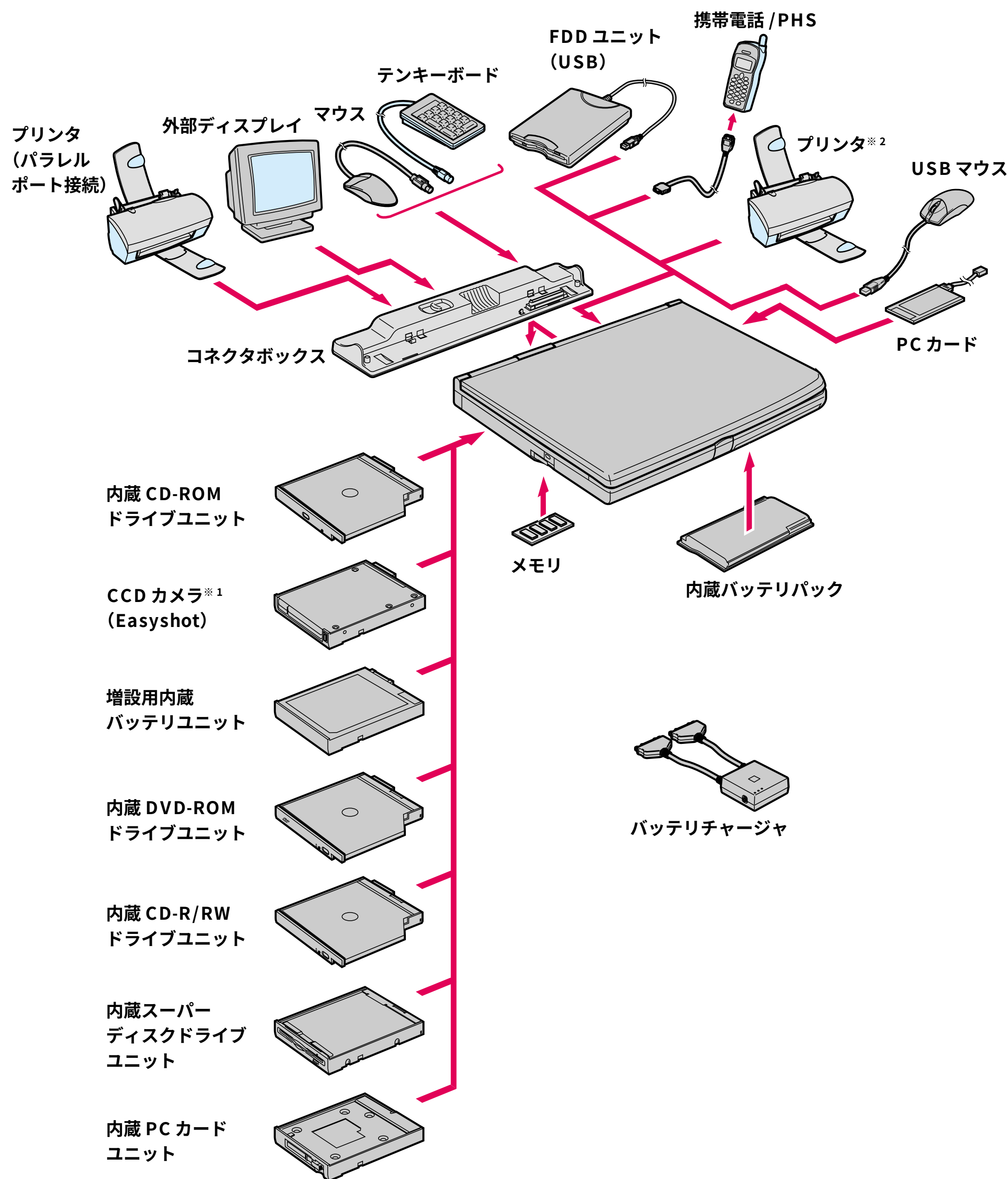
ミュート
ここをクリックしてにすると音が消え、タスクバーの表示がに変わります。
もう一度クリックしてにすると元の音量に戻り、タスクバーを表示もに戻ります。

3 デスクトップの何もないところをクリックします。

音量を調節する画面が消えます。
消えなかった場合は、いったん音量つまみをクリックしてからデスクトップの何もないところをクリックしてください。

11 使える周辺機器

本パソコンの周辺機器には、次のようなものがあります。接続のしかたなどについては、『ユーザーズガイド』の「ハードウェアガイド」の「ハードウェアについて」をご覧ください。



※1　カメラ部分はユニットから取り外し、専用ケーブル経由でパソコン本体背面のUSBコネクタに接続して使用することもできます。
※2　USB変換ケーブルまたはUSBケーブル経由で接続できます。

付　録

1 仕様一覧

本体

製品名称	FMV-BIBLO MF4/600R ※1	FMV-BIBLO MF4/45D ※1
CPU ※2	モバイル Pentium® III プロセッサ 600MHz	モバイル Intel® Celeron™ プロセッサ 450MHz
キャッシュメモリ	32KB+256KB（CPU 内蔵）	32KB+128KB（CPU 内蔵）
システムバスクロック	100MHz	
BIOS ROM	512KB（Boot block type flash ROM）	
メインメモリ	標準 64MB ／最大 256MB（SDRAM） （拡張 RAM モジュール 64/128/256MB、スロット× 1 ※3）	
内蔵ハードディスクドライブ	2.5 インチ　12.0GB	
モバイルマルチベイ		
標準添付	内蔵 CD-R/RW ドライブユニット	内蔵 DVD-ROM ドライブユニット
オプション	内蔵 CD-R/RW ドライブユニット／内蔵 DVD-ROM ドライブユニット CCD カメラ／内蔵スーパーディスクユニット※4 内蔵 PC カードユニット／増設用内蔵バッテリユニット のいずれか 1 つを装着可能	
FDD（外付）	FDD ユニット（USB）（標準添付）※5	
表示機能　画面制御	VGA（Trident Cyber9525DVD）	
VRAM	2.5MB（Trident Cyber9525DVD に内蔵）	
液晶ディスプレイ※6 12.1 インチ TFT カラー	1024 × 768 ドット （ドットピッチ 0.2402 mm）	
色数 ・1280 × 1024 ドット時 ・1024 ×　768 ドット時 ・　800 ×　600 ドット時 ・　640 ×　480 ドット時	256 色（仮想スクリーンモード） 1677 万色※7 1677 万色※8 1677 万色※8	
外部ディスプレイ表示 ・1280 × 1024 ドット時 ・1024 ×　768 ドット時 ・　800 ×　600 ドット時 ・　640 ×　480 ドット時	256 色 1677 万色 1677 万色 1677 万色	
同時表示 ・1280 × 1024 ドット時 ・1024 ×　768 ドット時 ・　800 ×　600 ドット時 ・　640 ×　480 ドット時	256 色（液晶：仮想スクリーンモード） 1677 万色 /1677 万色（外部ディスプレイ） 1677 万色（液晶※8）/1677 万色（外部ディスプレイ） 1677 万色（液晶※8）/1677 万色（外部ディスプレイ）	
サウンド機能	AC-Link 接続サウンドチップ（16 ビットステレオ PCM）、 ソフトウェア XG Wavetable 機能内蔵、 内蔵スピーカー（ステレオ）、内蔵マイク（モノラル）、 ライン入力（ステレオ）、ヘッドホン出力（ステレオ）、 マイク入力（モノラル）、光デジタルオーディオ出力（48kHz）	
キーボード	一体型　OADG 配列準拠　92 キー Windows キー・アプリケーションキー付き キーピッチ:18mm　キーストローク:2.2mm	
内蔵ポインティングデバイス	フラットポイント（静電誘導式）：スクロール機能対応	
内蔵モデム	データ：最大 56Kbps（K56flex/V.90）/FAX：最大 14.4Kbps	

POINT

ハードディスク容量の換算値

本書のハードディスク容量は、1MB=1000^2byte、1GB=1000^3byte 換算値です。1MB=1024^2byte、1GB=1024^3byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなりますのでご注意ください。

製品名称			FMV-BIBLO MF4/600R ※1	FMV-BIBLO MF4/45D ※1
ワンタッチボタン			プログラマブル× 4	
携帯電話接続			携帯電話接続用 USB ケーブル（標準添付）	
インターフェース				
	モバイルマルチベイ		1 スロット※ 9　専用 88 ピン +68 ピン	
	拡張 RAM モジュール		1 スロット（ご購入時に取り付け済み）	
	PC カード		PC Card Standard 準拠　TYPE Ⅰ / Ⅱ× 1 スロット CardBus 対応	
	外部ディスプレイ		アナログ RGB Mini D-SUB 15 ピン	
	USB ※ 10		USB コネクタ 4 ピン× 1	
	モデム		RJ-11	
	赤外線通信ポート		IrDA1.1 準拠× 1（最大 4Mbps）	
	サウンド	ヘッドフォン出力	φ 3.5 mmステレオ・ミニジャック	
		光デジタルオーディオ出力	φ 3.5 mmステレオ・ミニジャック（ライン入力と共用）	
		ライン入力	φ 3.5 mmステレオ・ミニジャック	
		マイク入力	φ 3.5 mmモノラル・ミニジャック	
	コネクタボックス		専用 100 ピン（コネクタボックス専用）	
コネクタボックス				
	インターフェース			
		外部ディスプレイ	アナログ RGB Mini D-SUB 15 ピン	
		パラレル	ECP 対応 D-SUB 25 ピン	
		シリアル	RS-232C D-SUB 9 ピン（16550A 互換）	
		キーボード	PS/2 タイプ Mini DIN6 ピン	
		マウス	PS/2 タイプ Mini DIN6 ピン	
		外部 FDD	専用 26 ピン	
		USB ※ 11	USB コネクタ 4 ピン× 1	
電源供給方式			AC アダプタまたはリチウムイオンバッテリ	
バッテリ稼動時間			約 3.5 時間（本体のみ）／約 7.0 時間（本体＋増設用内蔵バッテリユニット）	約 3.0 時間（本体のみ）／約 6.5 時間（本体＋増設用内蔵バッテリユニット）
バッテリ充電時間	急速※ 11		約 4 時間（バッテリ 1 個時）／約 6 時間（バッテリ 2 個時）	
	標準※ 12		約 10 時間（バッテリ 1 個時）／約 16 時間（バッテリ 2 個時）	
消費電力			約 42W 以下（AC 運用時）	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率（※ 13）			S 区分 0.00076	S 区分 0.0010
動作環境	温度		+5 ～ 35℃	
	湿度		20 ～ 80%	
状態表示 LCD			反射型	
チルト			なし	
盗難防止用ロック			あり	
外形寸法			W288.0 × D225.0 × H23.5 ～ 31.0mm	W288.0 × D225.0 × H23.5 ～ 31.0mm
重量			約 1.7kg（モバイルマルチベイカバー挿入時）	
サポート OS			Windows98、WindowsNT4.0 および Windows2000 ※ 14	

（本パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。）

付録

※ 1　以下、特に記述のない場合は、本機の代表的構成（本体に内蔵バッテリユニット、モバイルマルチベイに標準添付のドライブユニット、AC アダプタ運用）における仕様とする。
※ 2　アプリケーションによっては CPU 名表記が異なる場合があります。
※ 3　本パソコンのご購入時には、既にメモリが取り付けられています。
※ 4　OASYS 文書フロッピィはお使いになれません。
※ 5　OASYS 文書フロッピィはお使いになれません。
※ 6　液晶ディスプレイの特性について
以下は、液晶ディスプレイの特性です。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- TFT 液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に 235 万個以上（解像度 1024 × 768 の場合）の画素（ドット）より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。
- 本パソコンで使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、液晶ディスプレイの特質上、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。

※ 7　本モードは、ディスプレイドライバをアップデートした場合のみサポートします。ドライバのアップデートについては、「アプリケーション CD2」の「UPDATE」フォルダの中の readme.txt をご覧ください。アップデートしない場合は、最大 65536 色になります。
※ 8　ディザリング機能（擬似的に色を表示する機能）によって、1677 万色で表示されます。
※ 9　ご購入時には、MF4/600R には内蔵 CD-R/RW ドライブユニットが、MF4/45D には内蔵 DVD-ROM ドライブユニットが取り付けられています。
※ 10　すべての USB 規格対応のオプション機器について、動作保証するものではありません。
※ 11　MAIN スイッチ OFF またはシャットダウン時またはスタンバイ時。ただし、使用条件により充電時間は異なる。
※ 12　装置動作中。ただし、使用条件により充電時間は異なる。
※ 13　スタンバイモード（充電なし。AC アダプタを含む）。
エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
※ 14
- Windows2000 および WindowsNT4.0 をお使いになるときは、富士通パソコンホームページ「FM WORLD」（http://www.fmworld.net）をご覧ください。
- WindowsNT4.0 にした場合、以下の機能などをサポートしておりません。また、搭載アプリケーションの動作は保証できません。
  - 携帯電話 /PHS 接続
  - 赤外線通信
  - 省電力機能
  - 動作中・スタンバイ中の PC カードのセット／取り出し
  - ワンタッチボタン
  - USB
  - CardBus 対応の PC カード
- Windows2000 および WindowsNT4.0 にした場合、搭載アプリケーションの動作は保証できません。

内蔵 CD-R/RW ドライブユニット（MF4/600R のみ）

ご購入時にモバイルマルチベイに取り付けられています。

対応規格	CD-DA／CD-ROM ／CD-ROM XA／Photo CD／Video CD／CD-Extra
読取方式	レーザーダイオードによる光ピックアップ方式
インターフェース	ATAPI
データ転送速度	書き込み／書換え：最大 4 倍速、読込み：最大 20 倍速
ディスクサイズ	直径 12cm／8cm
ディスクローディング方式	フロントローディング（電子スイッチ方式）

内蔵 DVD-ROM ドライブユニット（MF4/45D のみ）

ご購入時にモバイルマルチベイに取り付けられています。

対応規格（CD-ROM）	CD-DA／CD-ROM／CD-ROM XA／Photo CD／Video CD／ CD Extra／CD-WO／CD-RW／CD-I／CD-I Bridge／CD-I Ready
対応規格（DVD-ROM）	DVD-5／DVD-9／DVD-10／DVD-R（3.95GB）
読取方式	レーザーダイオードによる光ピックアップ方式
インターフェース	ATAPI
データ転送速度	DVD-ROM：最大 8 倍速、CD-ROM：最大 24 倍速
ディスクサイズ	直径 12cm／8cm
ディスクローディング方式	フロントローディング（電子スイッチ方式）
地域コード	「2」

携帯電話接続用 USB ケーブル

適用回線	デジタル携帯・自動車電話
伝送方式	RCR 標準規格 27D 準拠（携帯電話） RCR 標準規格 28 準拠（PHS）
同期方式	調歩同期
通信速度	データモード：9600bps (無線圧縮効果により変動) FAX モード：4800bps (ECM 時、9600bps) パケット：28800bps Doccimo PHS：32K：64K (PIAFS2.0 対応)
エラー訂正	MNP Class4, 10, ITU-T V.42
データ圧縮	MNP Class5, ITU-T V.42bis
FAX インターフェース	EIA / TIA578 (Class1)

付録

索　引

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ワ行

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

取扱説明書

B5FH-0181-02-01

発行日　2000年6月

発行責任　富士通株式会社

Printed in Japan

●本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

●本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。

●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

ヤ0006-1



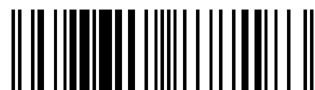
http://www.fmworld.net/azby

ＦＭＶユーザー専用ホームページ　アズビィクラブ

FUJITSU



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988618877183